

2010年12月期 第2四半期決算説明会



ヤマハ発動機株式会社
2010年8月4日

本日も説明する内容

2010年12月期 第2四半期決算

2010年12月期 業績予想

- | | | |
|---------|---------|-------|
| ■ 概要説明 | 代表取締役社長 | 柳 弘之 |
| ■ 事業別説明 | 取締役 | 篠崎 幸造 |

●業績見通しについて

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動などが含まれます。

2010年12月期 第2四半期決算
2010年12月期 業績予想 概要説明

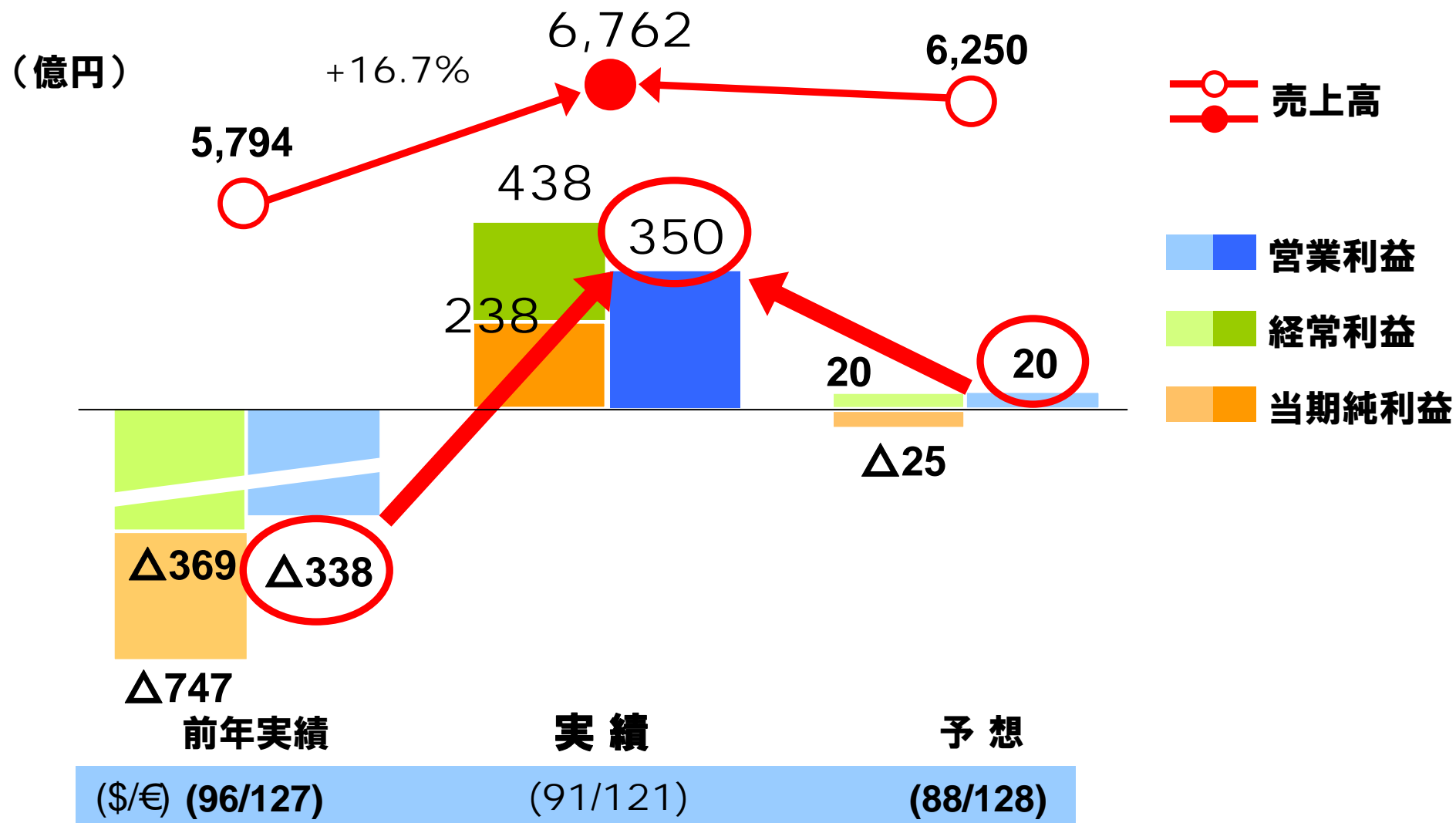
代表取締役社長 柳 弘之

進めてきたこと

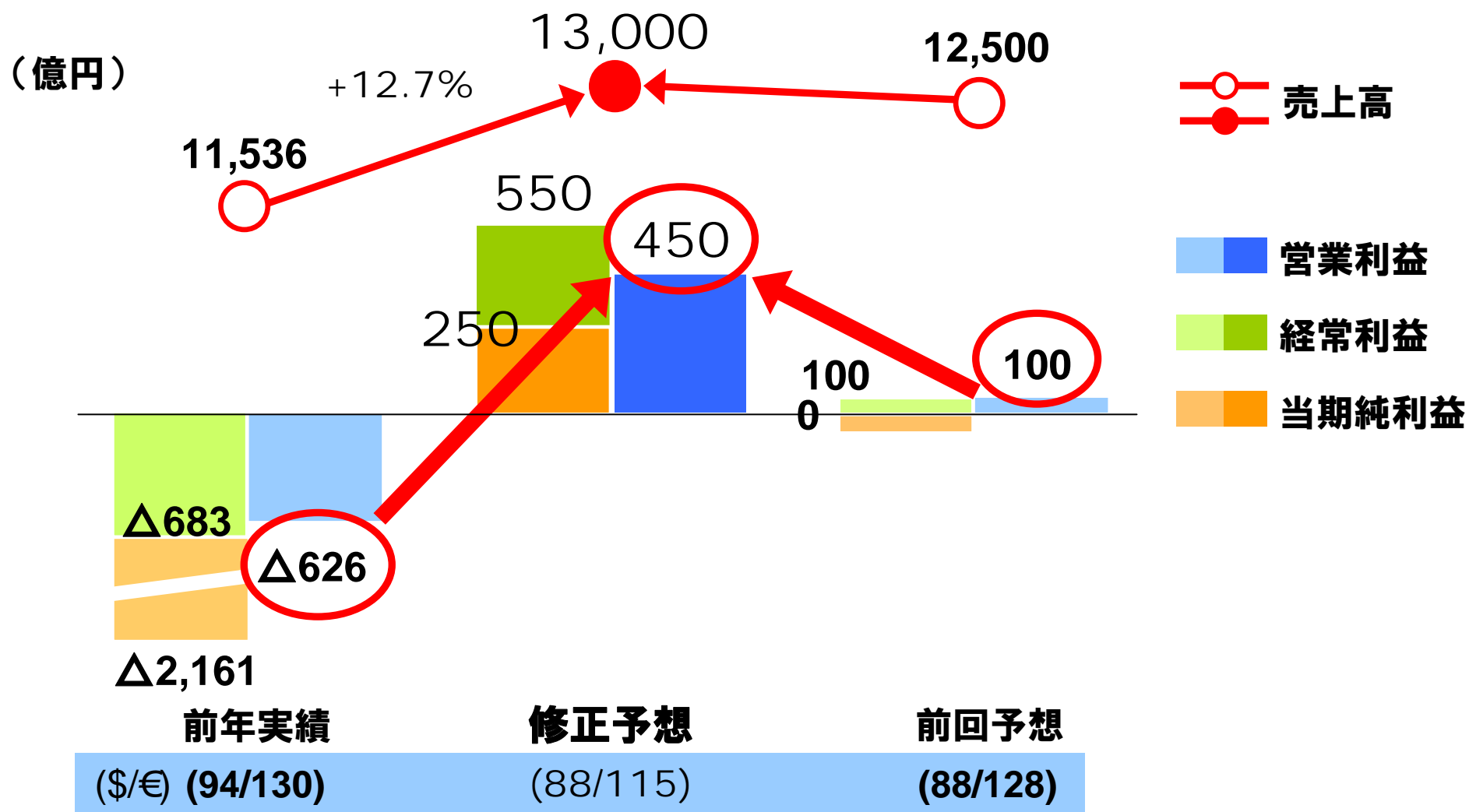
- | | | | |
|------------------|------------------------|------------------------------------------|--------------|
| | | <u>前 期</u> | <u>今期予想</u> |
| (1) 新興国
二輪車事業 | ① 販売数量拡大 | 530万台 | ➡ 630万台 |
| | ② 生産能力増強 (2012年) | インドネシア 360万台体制・
ベトナム 100万台体制 | |
| (2) 先進国事業 | ① 二輪車 在庫圧縮 (米国) | <u>前期末</u> | <u>今期末予想</u> |
| | ② 船外機 競争力強化 | 90千台 | ➡ 47千台 |
| | ③ 本社構造改革 | 新商品 4モデル投入
希望退職 800名予定・
生産レイアウト再編成 | |
| (3) コストダウン | 目標 600億円 (2012年)・進捗80% | | |
| (4) 成長戦略 | ① 低価格二輪車 | : 中国市場へ投入開始 | |
| | ② アセアン二輪車 | : FI 現地生産体制確立 | |
| | ③ 環境対応エンジン | : 開発推進中 | |
| | ④ スマートパワー | : EV事業再開・EC-03投入 | |

※ FI: フュエル・インジェクション (電子制御燃料噴射装置)
 スマートパワー: 電動車両を基軸とする新しいモビリティを追求した新動力源
 EV: エレクトリック・ビークル

新興国二輪車・船外機・IM販売増、固定費削減・コスト削減、国内生産回復により利益黒字化



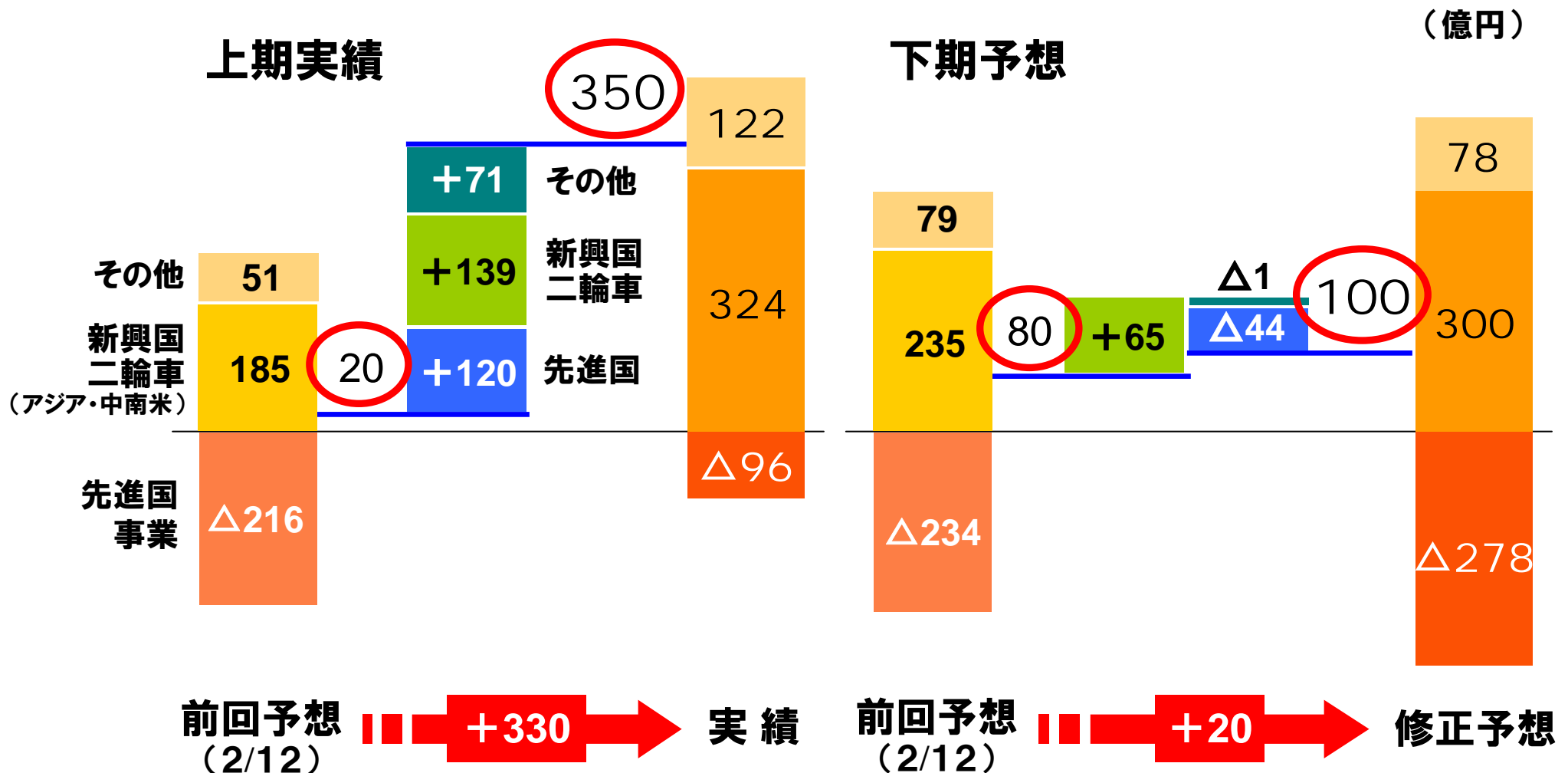
新興国二輪車・船外機・IM販売、経費削減、当初想定を上回る
 営業利益 前回比 +350億円



営業利益変動要因【業績予想:対前回予想】

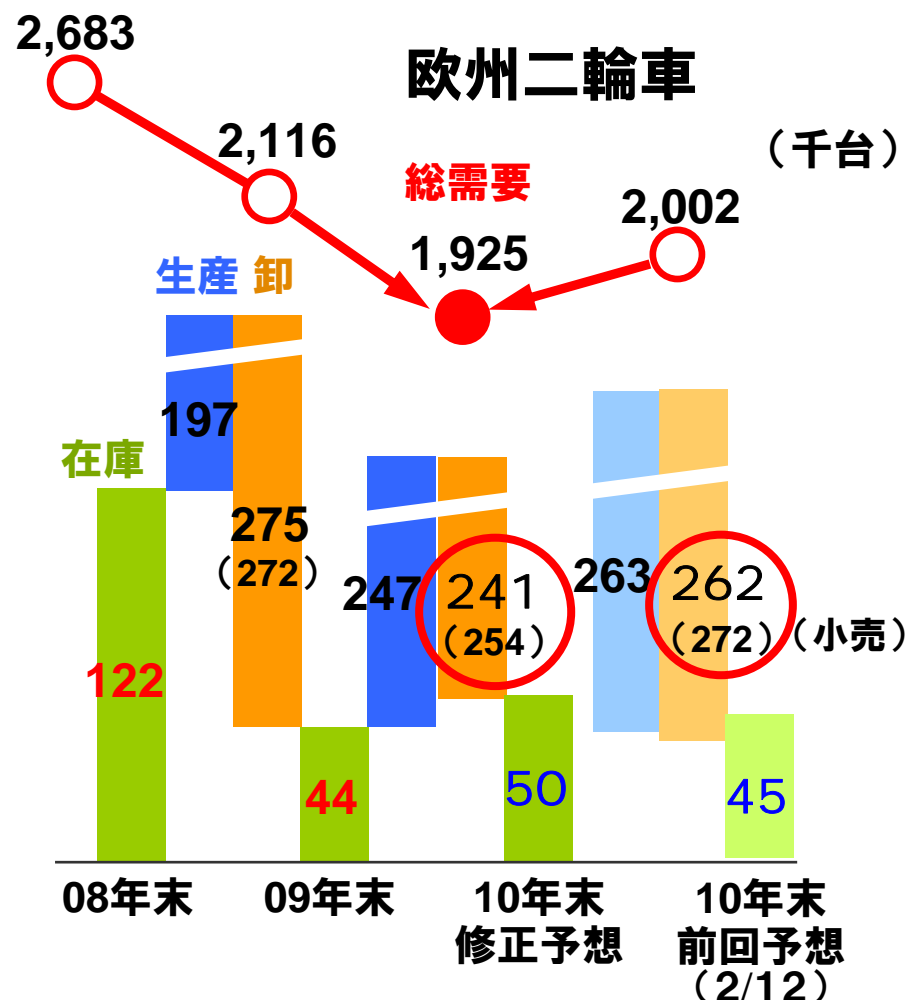
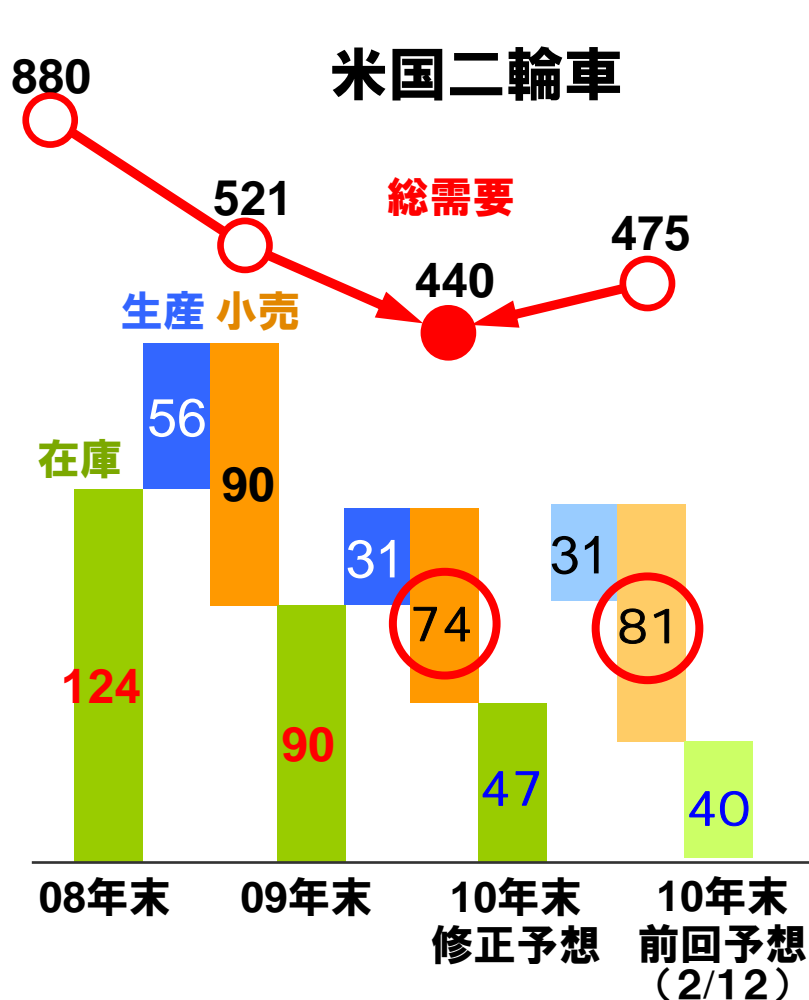


新興国二輪車・船外機・IM販売、経費削減、当初想定を上回る
 下期、為替円高、原材料高、欧米販売減・減産をおりこみ



※ 先進国事業:日米欧向二輪車・ATV(四輪バギー)・船外機・ウォータービークル・スノーモビル事業、その他:先進国、新興国二輪車以外の事業

欧米二輪車総需要、当初想定を下回る見通し
 欧州二輪車在庫削減のため、下期減産を実施

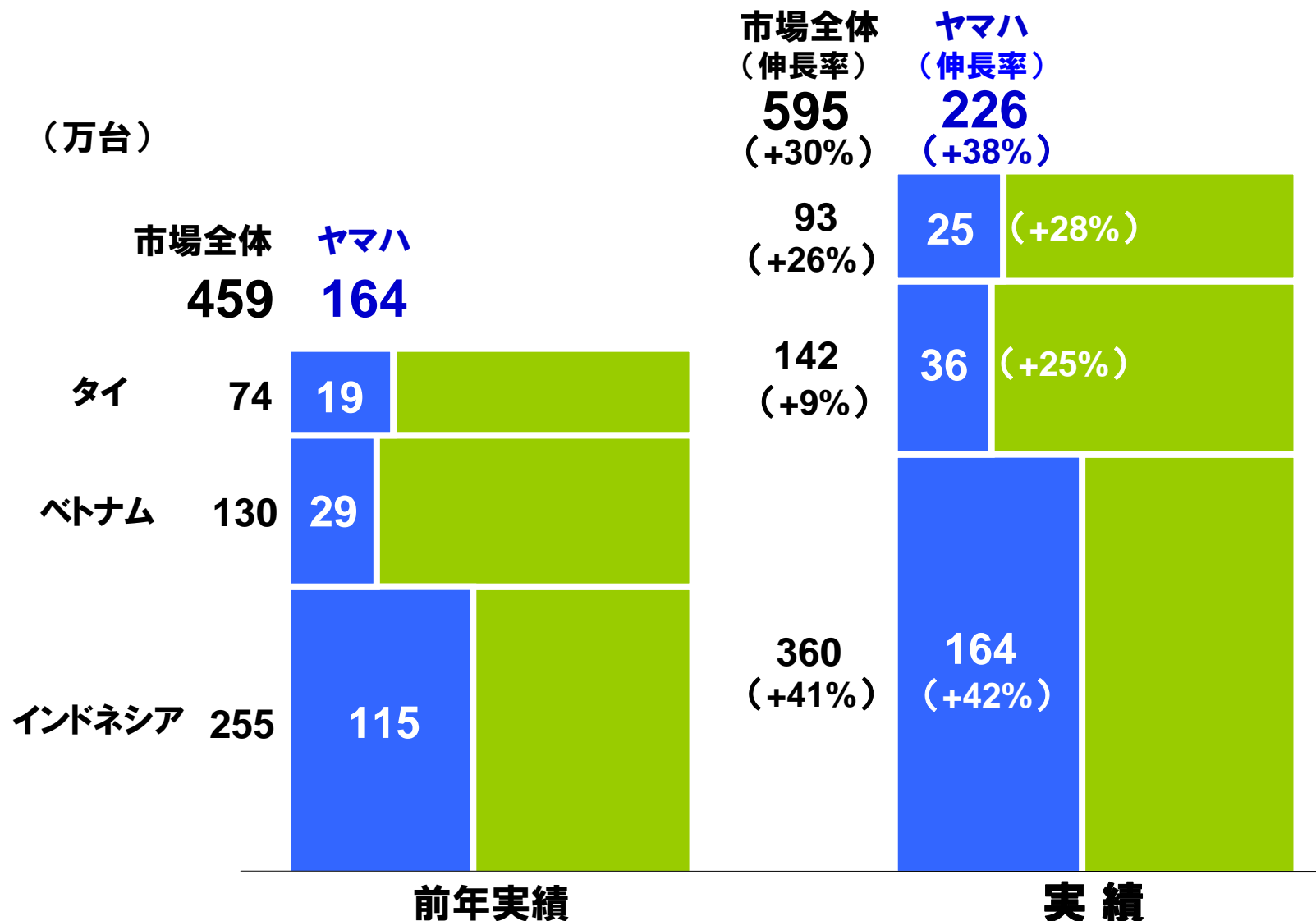


注) 米国は、卸+ディーラー在庫、欧州は、卸在庫

アセアン主要3ヶ国 販売状況【実績:2Q 6ヶ月】



需要伸張続き、当社販売は市場以上に伸張



新商品
(市場名・導入時期)



Mio 125
(タイ:10年2月)

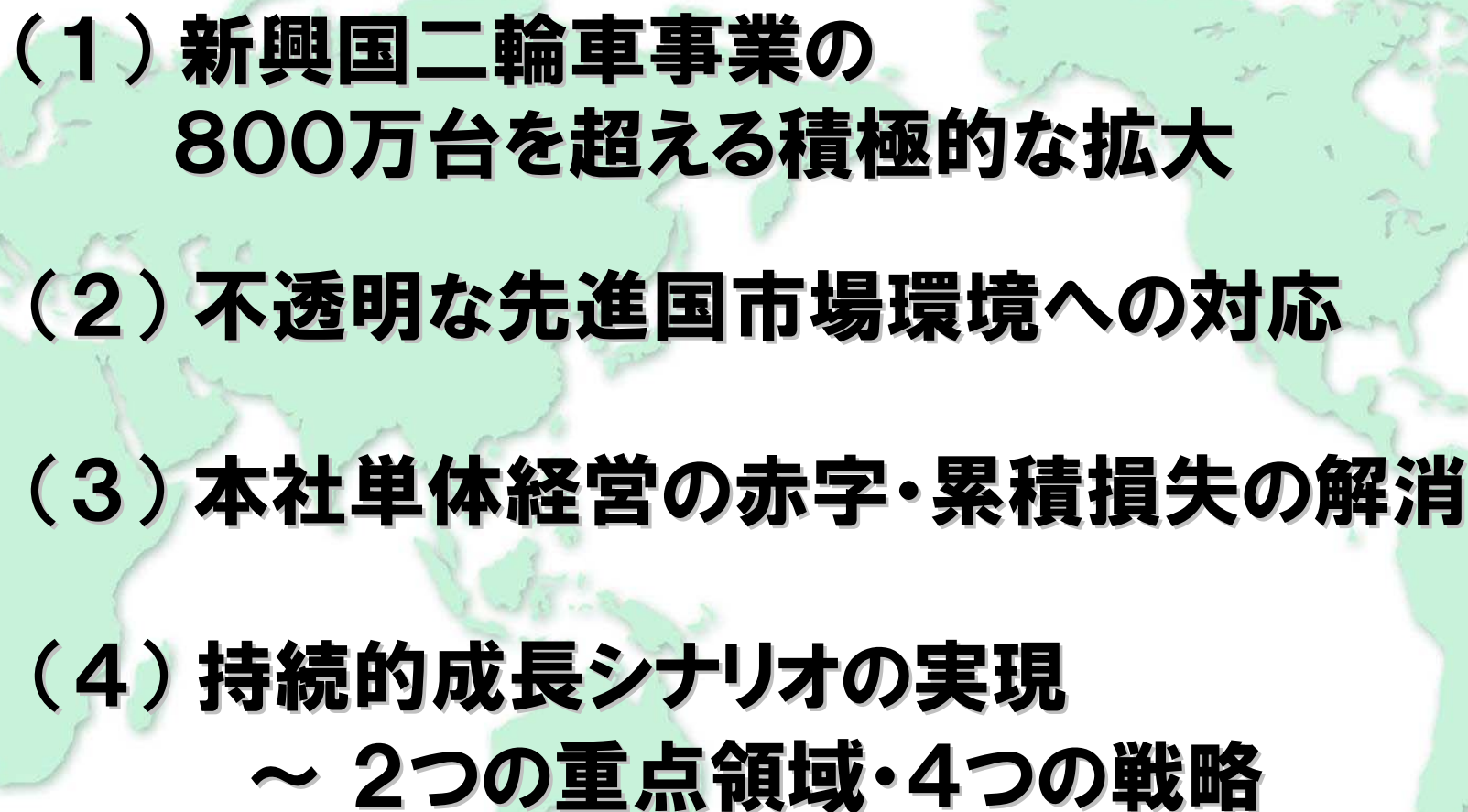


Lexam
(ベトナム:09年11月)



Xeon
(インドネシア:10年5月)

注) 市場全体:インドネシア:AISI公表、ベトナム:当社推定、タイ:TMEA公表、ヤマハ実績:出荷台数

- 
- (1) 新興国二輪車事業の
800万台を超える積極的な拡大**
 - (2) 不透明な先進国市場環境への対応**
 - (3) 本社単体経営の赤字・累積損失の解消**
 - (4) 持続的成長シナリオの実現
～ 2つの重点領域・4つの戦略**

2010年12月期 第2四半期決算

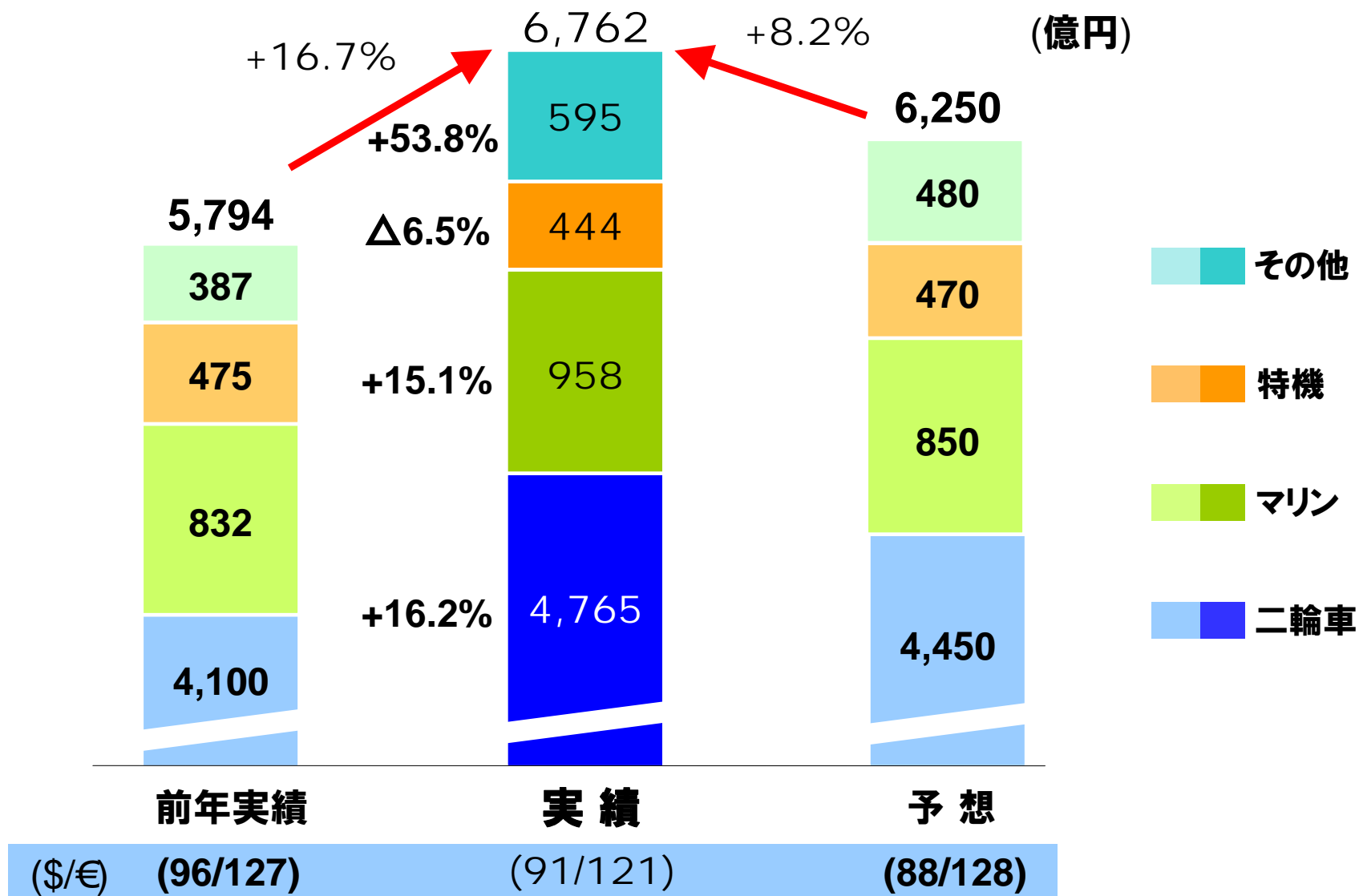
2010年12月期 業績予想 事業別説明

取締役

篠崎 幸造

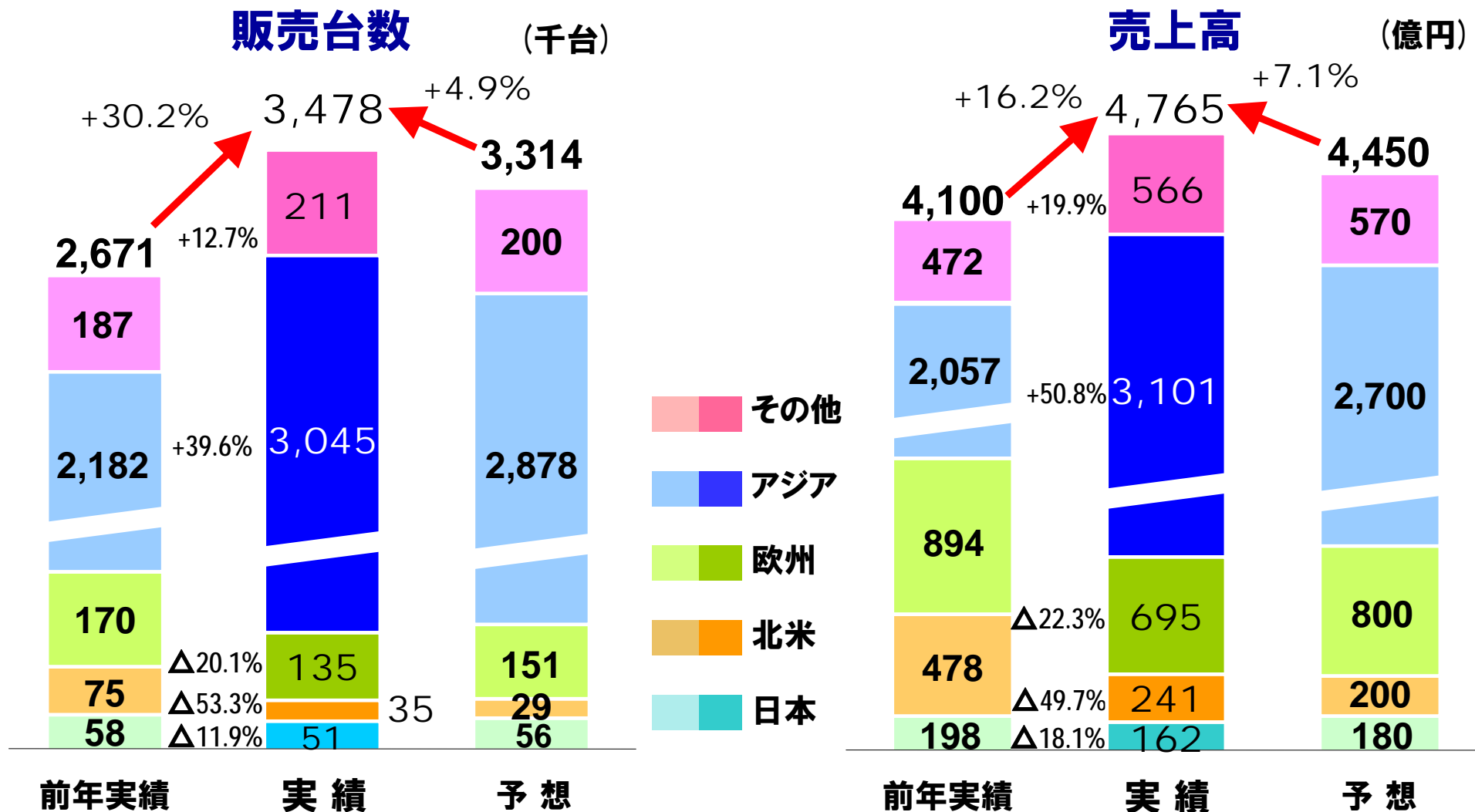
2010年12月期決算 第2四半期決算

二輪車・船外機・IMの販売が前年、計画を上回る

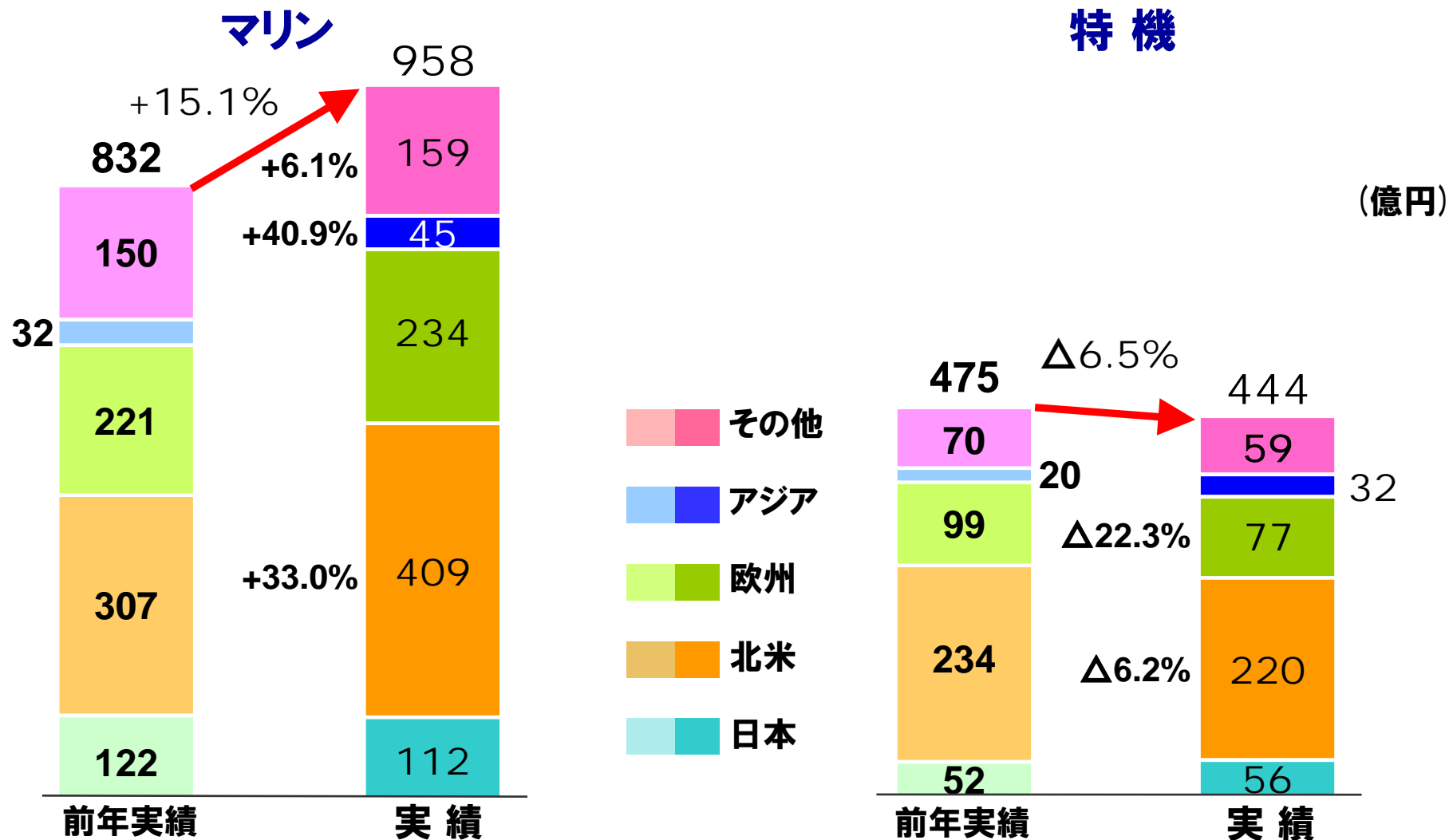


※ IM:産業用ロボット(表面実装機含む)

台数増、為替換算差により、アジア二輪売上高 51%伸張



船外機、在庫適正化により米国卸販売 33%増加
ATV、欧米での需要減少続く



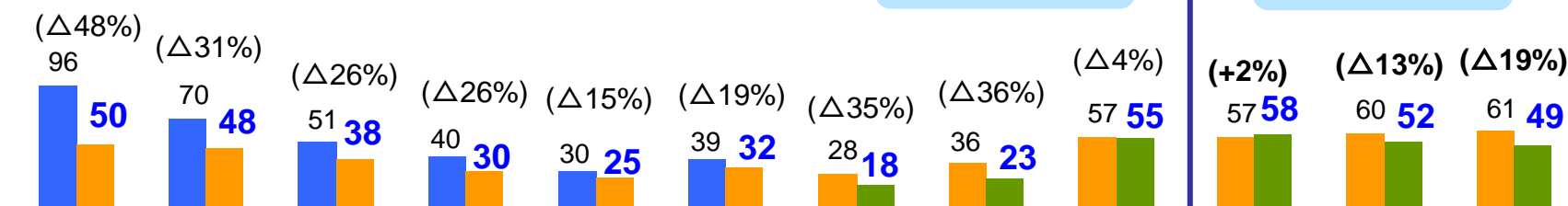
※ATV: 四輪バギー

各社販促による下支え行なうが、需要減少傾向続く

(千台)

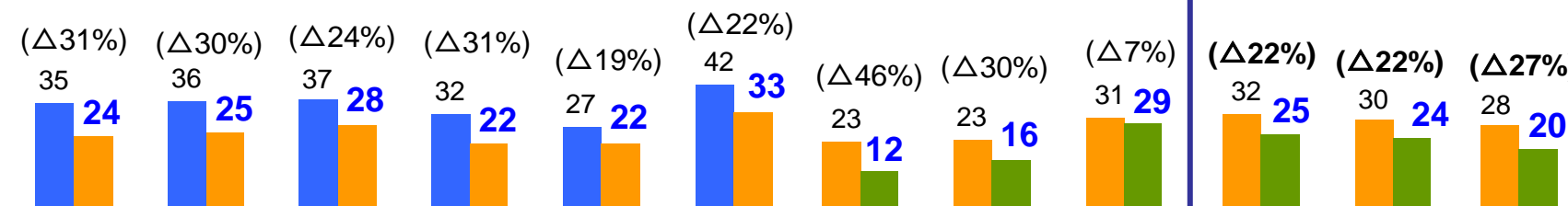
二輪車

■ 08年 ■ 09年 ■ 10年



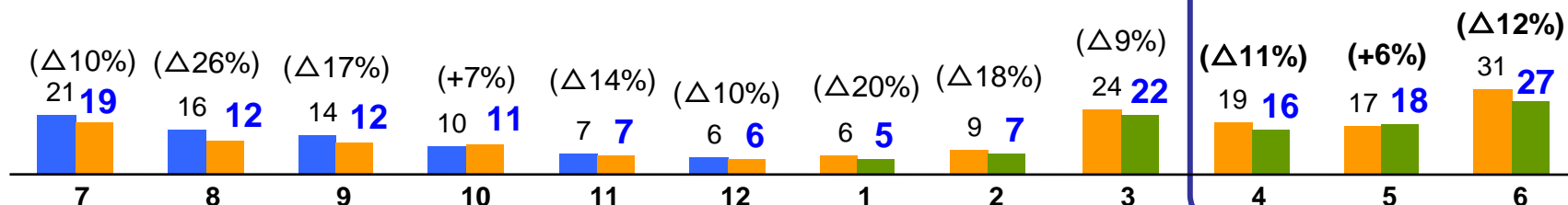
1-6月 $\Delta 14\%$

ATV



1-6月 $\Delta 24\%$

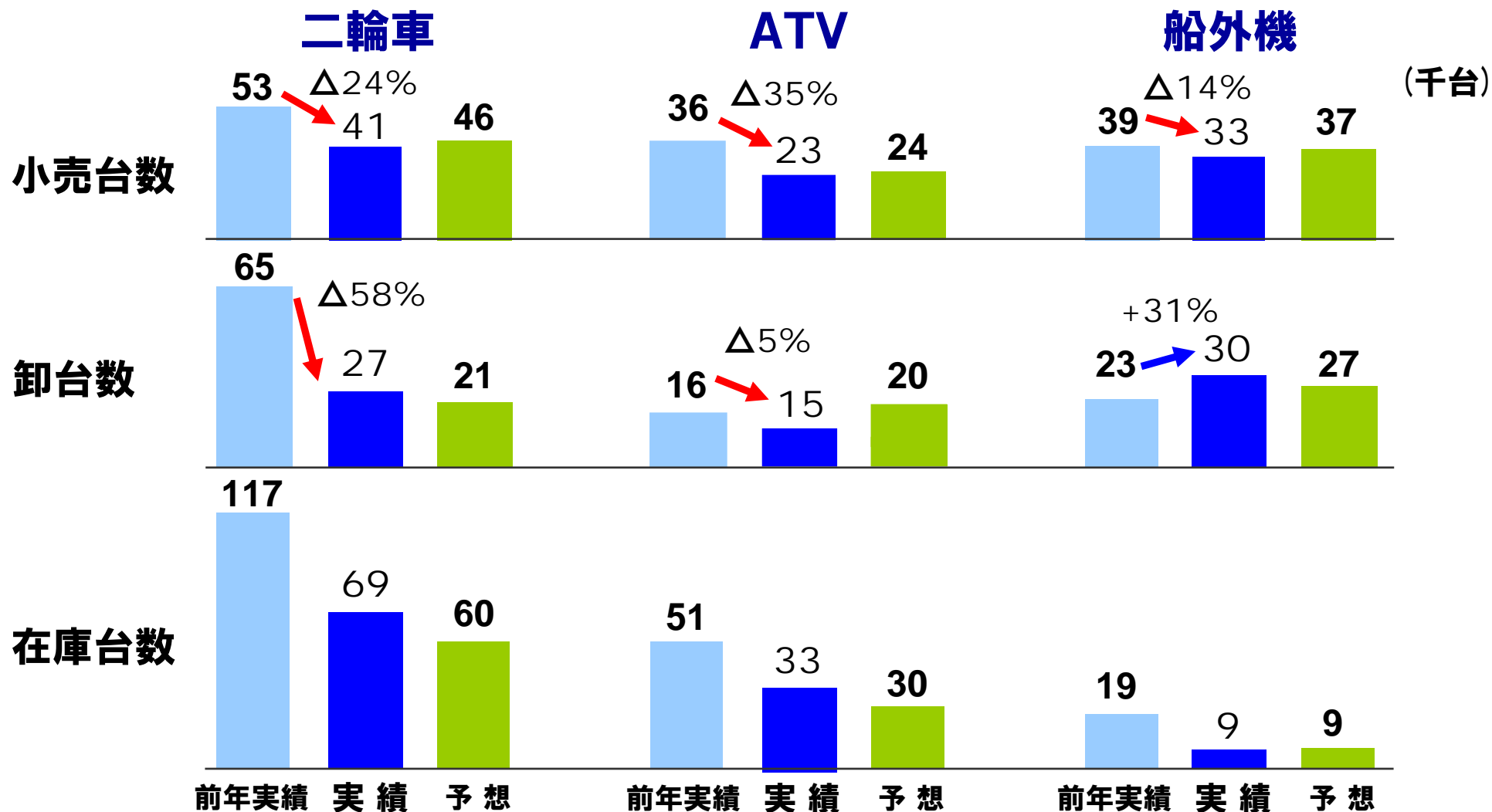
船外機



1-6月 $\Delta 9\%$

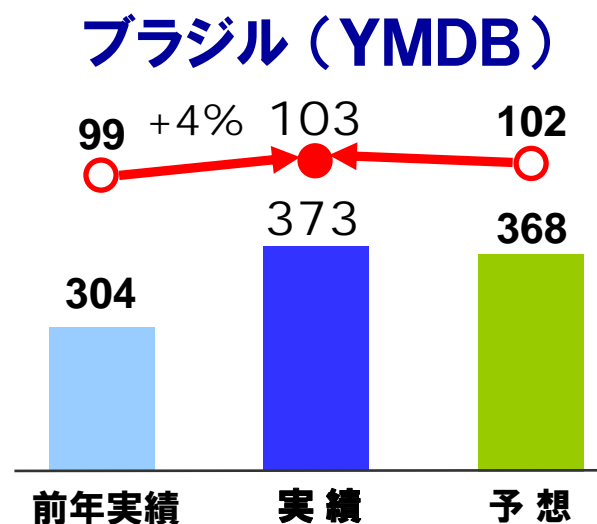
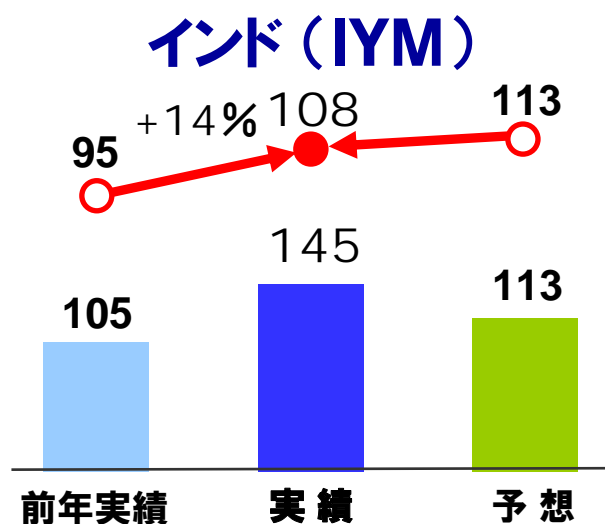
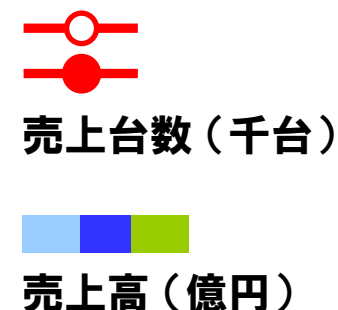
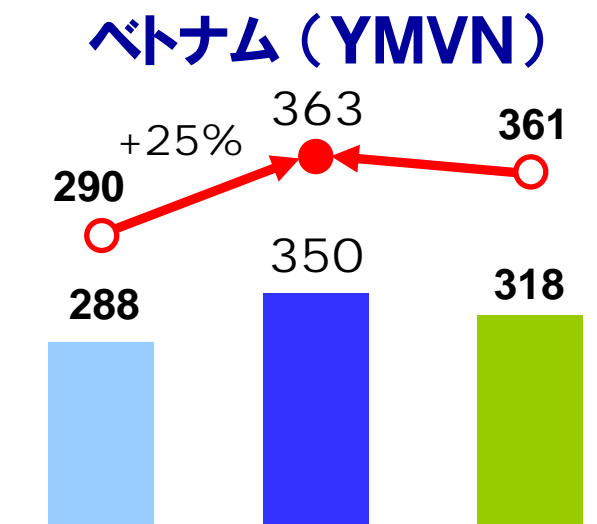
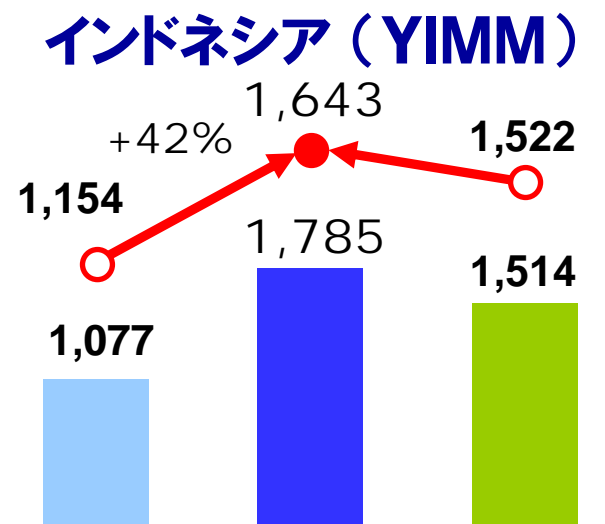
※ATV: 四輪バギー

6月の小売低調、販売、在庫計画未達 在庫適正化完了により船外機卸販売、小売並に回復



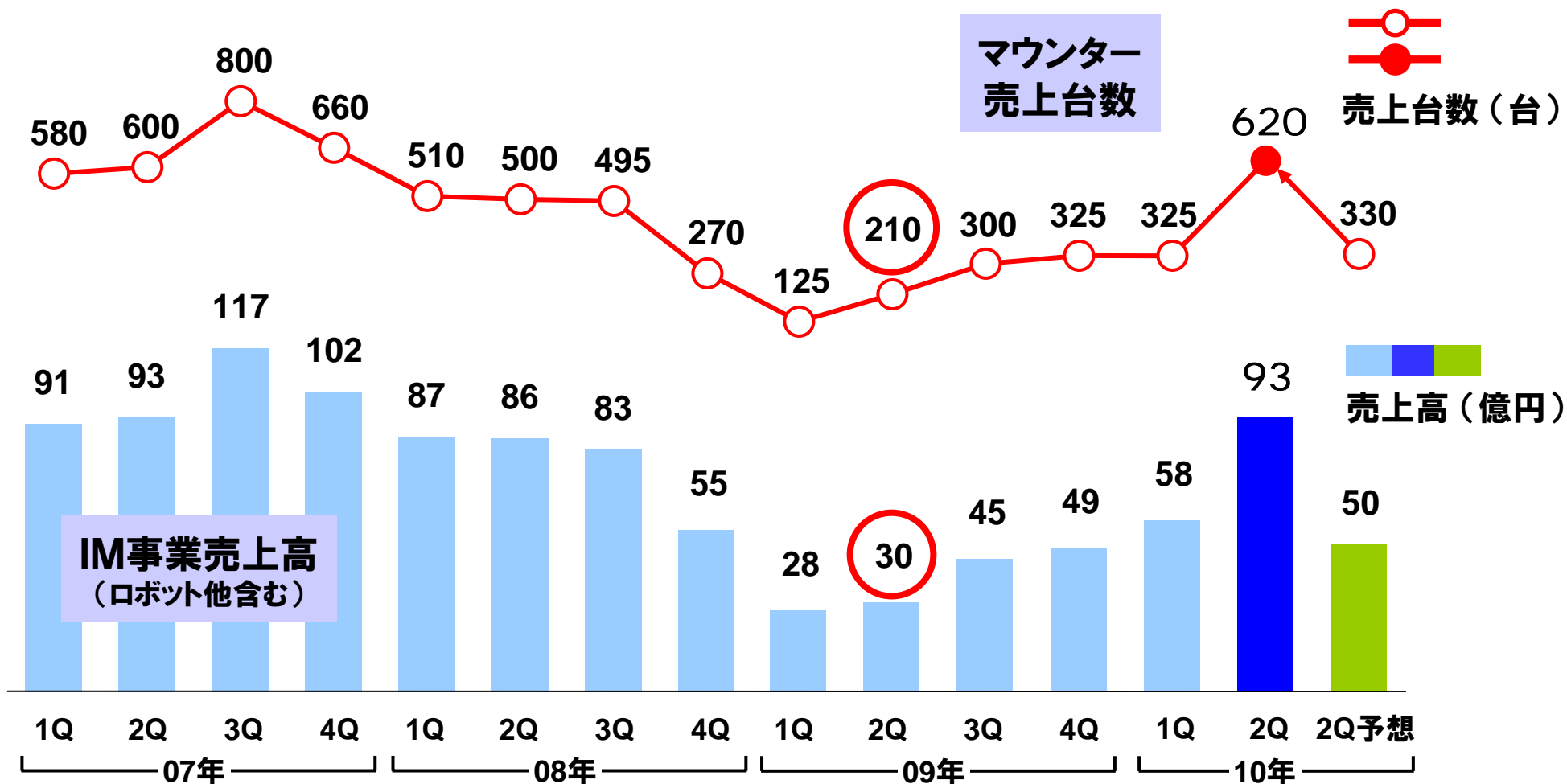
※ATV:四輪バギー 注)二輪車・ATV:流通在庫(卸+ディーラー)、船外機:卸在庫

インドネシア・ベトナム・ブラジル・インドとも前年比伸張



注) 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

中国・韓国向けマウンター出荷、好調に推移

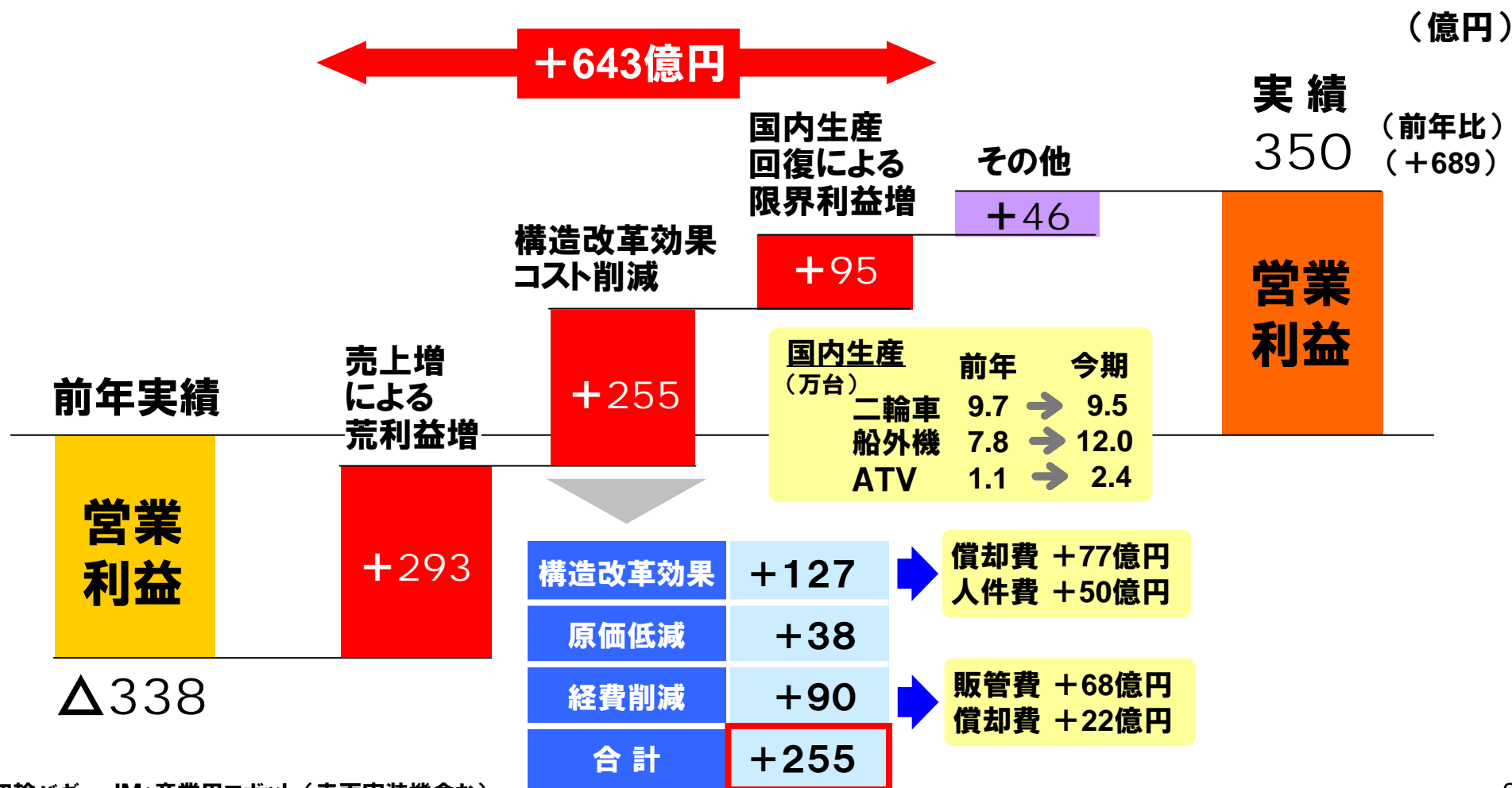


※ IM:産業用ロボット(表面実装機含む) 注)マウンター売上台数には、周辺機器(印刷機など)含む

営業利益変化要因（対前年）【実績：2Q 6ヶ月】

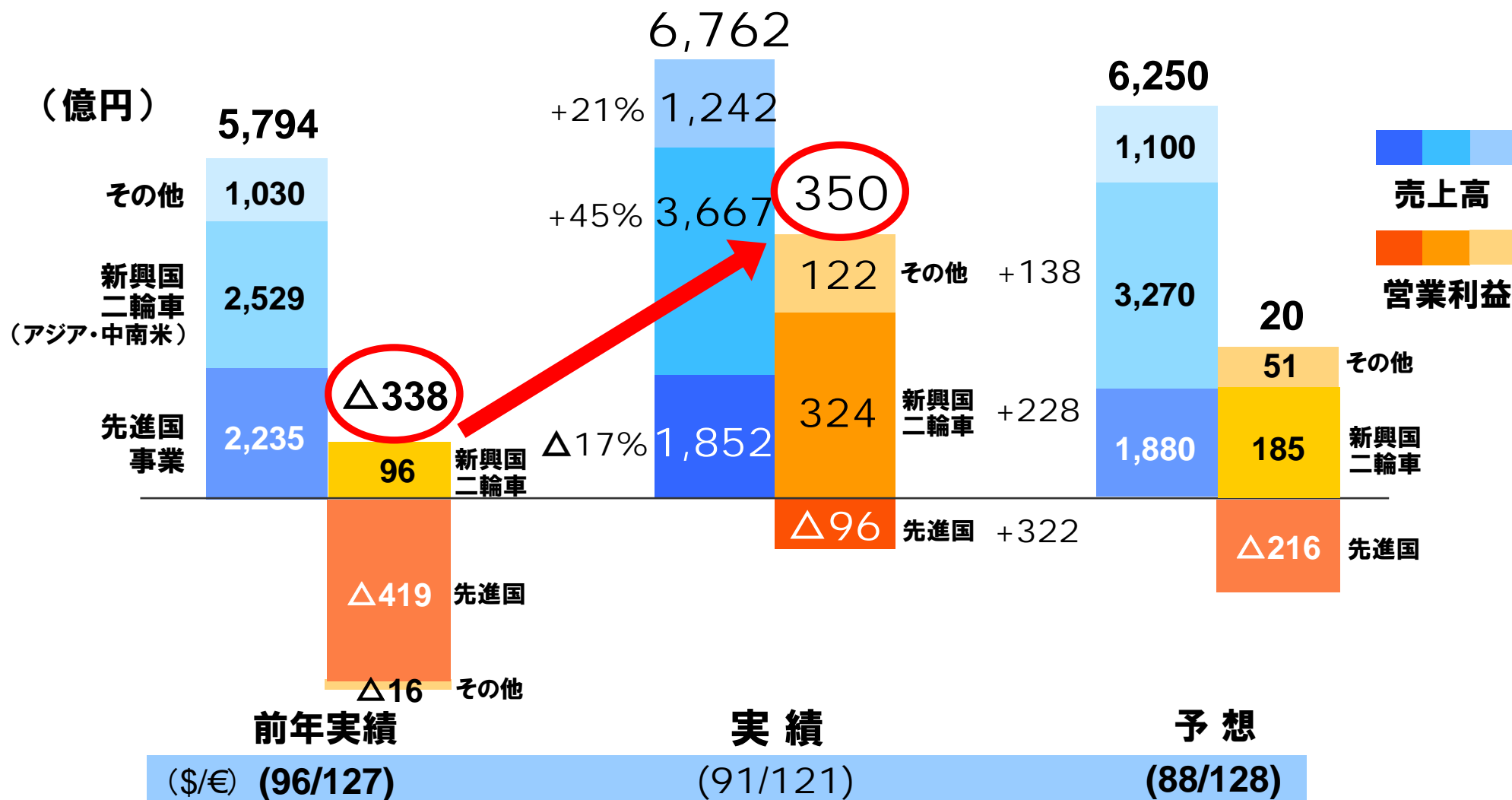


新興国二輪車・船外機・IM販売増による改善 +293億円
 構造改革効果・コスト削減による改善 +255億円
 国内生産回復による改善 +95億円



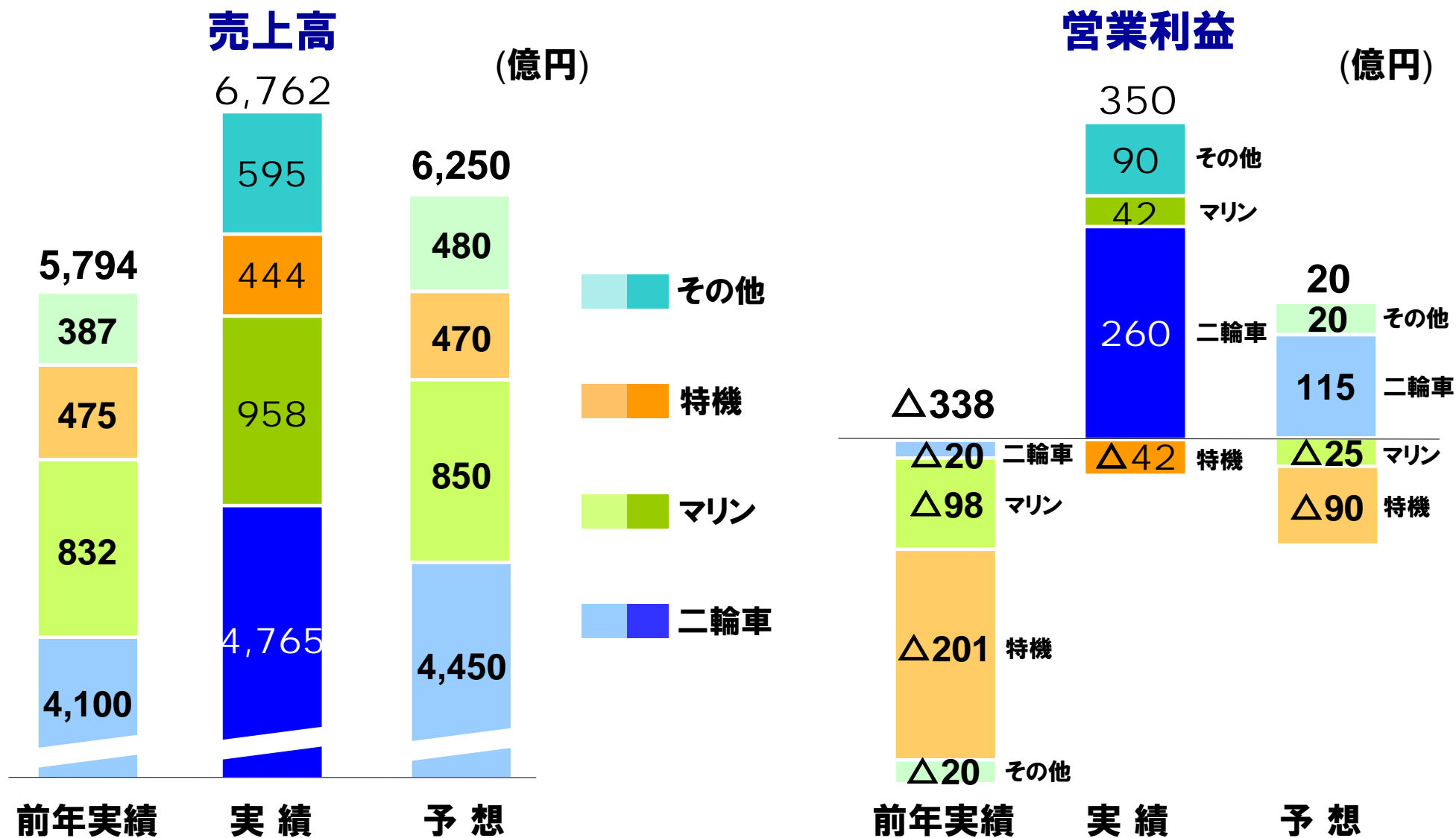
※ATV: 四輪バギー、IM: 産業用ロボット（表面実装機含む）

営業利益 前年比 689億円改善：先進国 +322億円、新興国二輪車 +228億円、その他 +138億円

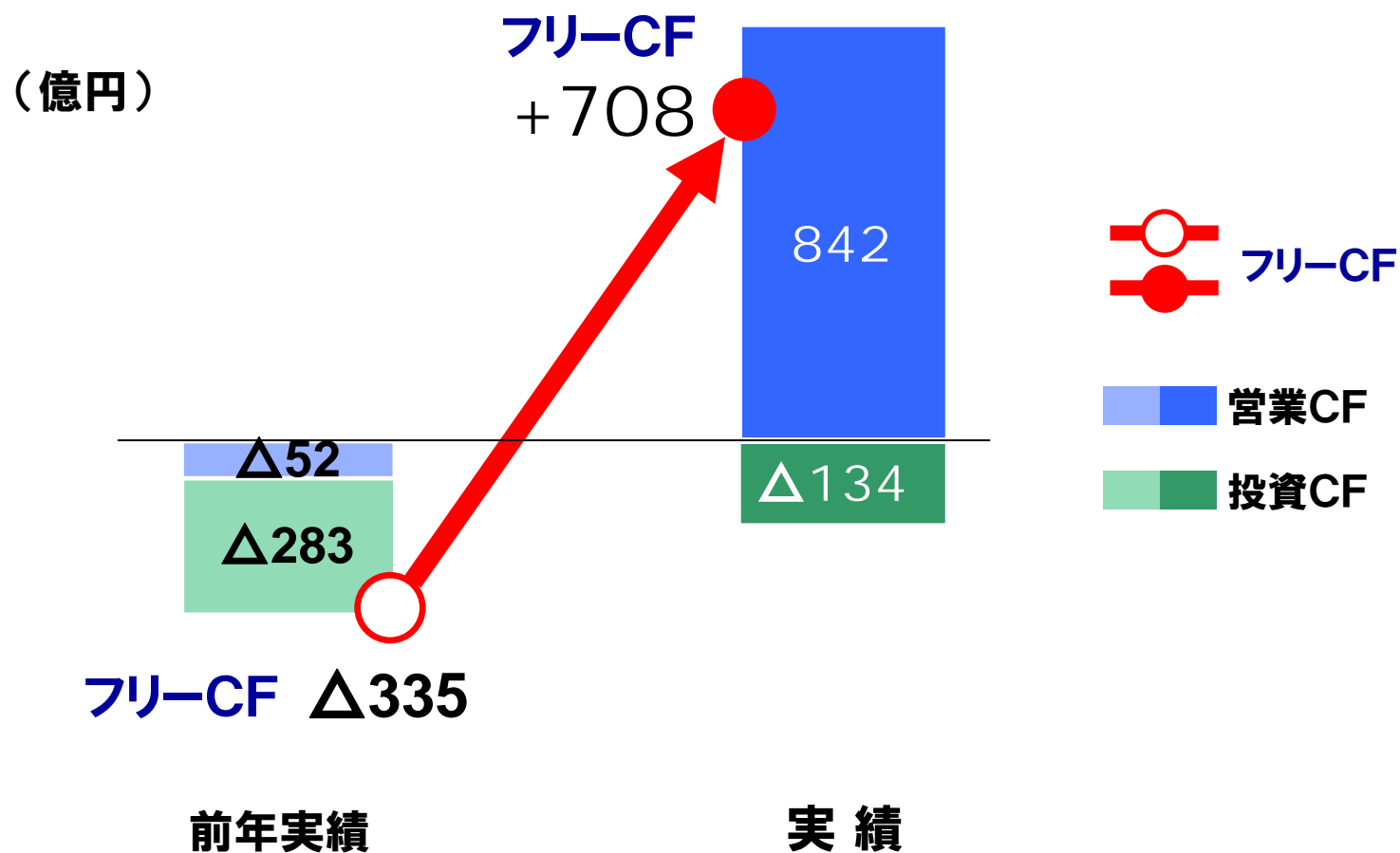


※ 先進国事業：日米欧向二輪車・ATV(四輪バギー)・船外機・ウォータービークル・スノーモビル事業、その他：先進国、新興国二輪車以外の事業

二輪車・マリン・その他の3事業で営業利益黒字化

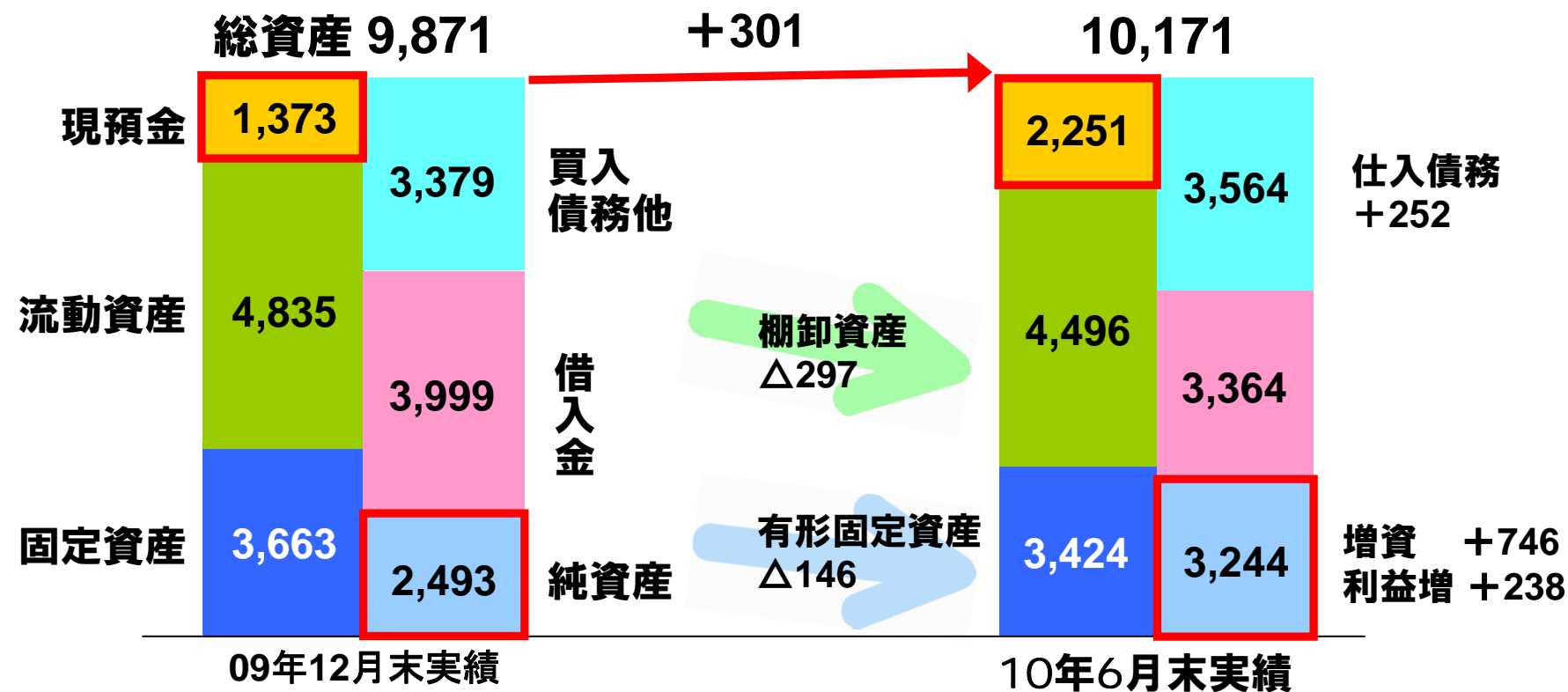


利益改善、設備投資圧縮、運転資金改善により、フリーキャッシュフロー黒字化



フリーCFの確保、増資により実質借入金 1,500億円圧縮、 ネットD/Eレシオ 0.4、自己資本比率 28%に改善

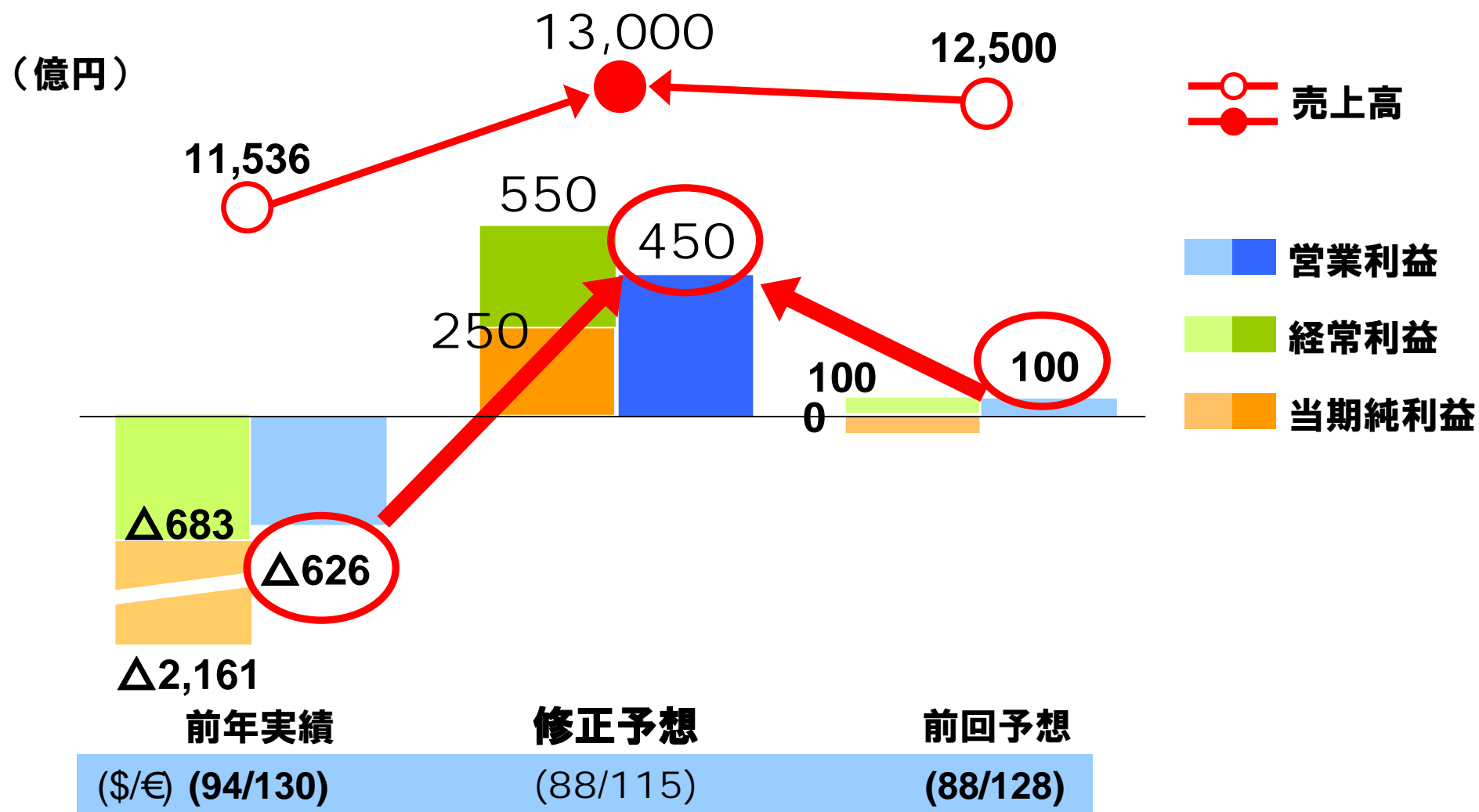
(億円)



自己資本比率	22%	28%
有利子負債 (NET)	2,626	1,113
D/Eレシオ (NET)	1.2	0.4

2010年12月期決算 業績予想説明

前年比：営業利益 +1,076億円、経常利益 +1,233億円
 当期純利益 +2,411億円

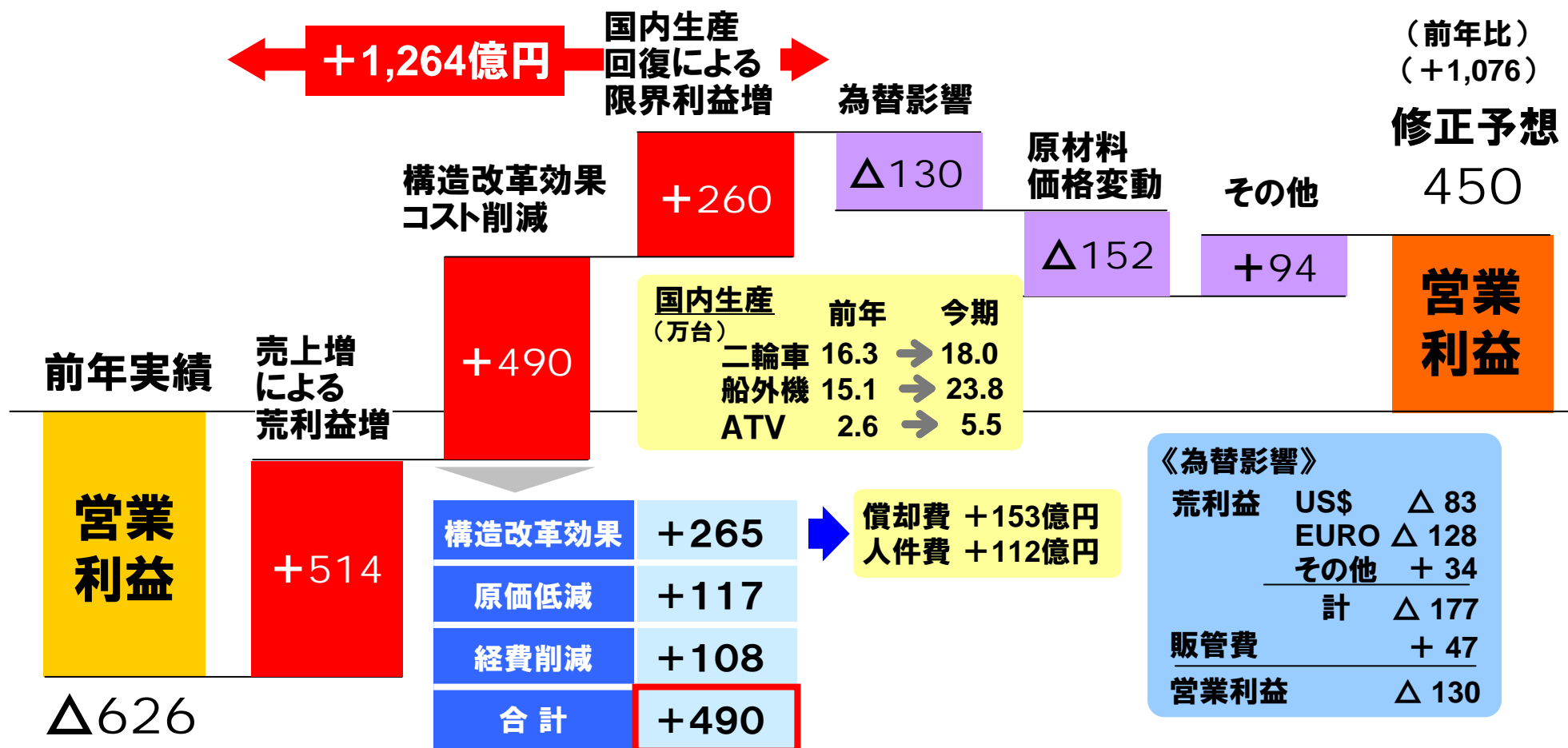


営業利益変化要因（対前年）【業績予想：年間】

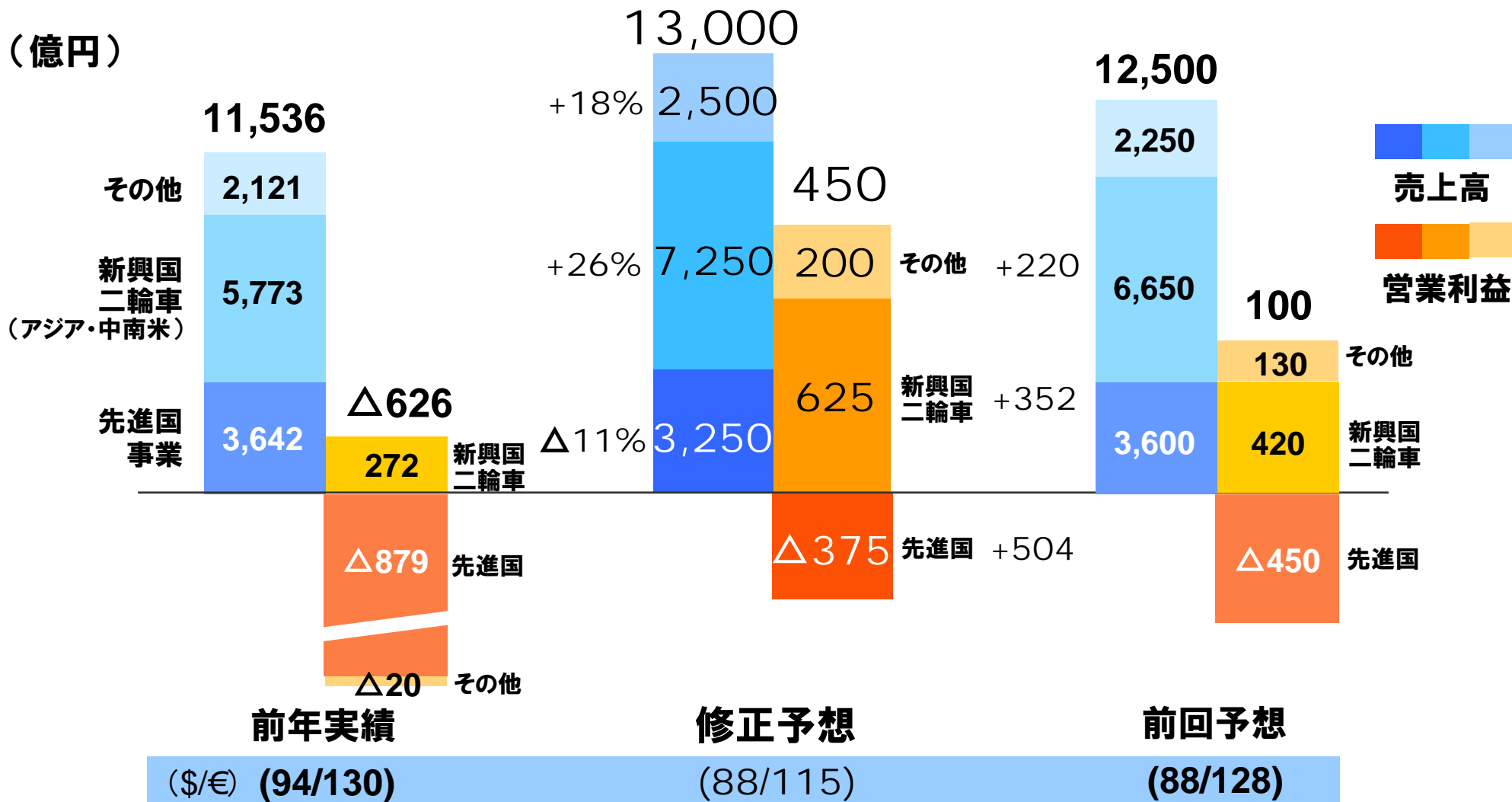


新興国二輪車・船外機・IM販売増による改善 +514億円
 構造改革効果・コスト削減による改善 +490億円
 国内生産回復による改善 +260億円

(億円)



営業利益 前年比 1,076億円改善：先進国 +504億円、新興国二輪車 +352億円、その他 +220億円



※ 先進国事業：日米欧向二輪車・ATV(四輪バギー)・船外機・ウォータービークル・スノーモビル事業、その他：先進国、新興国二輪車以外の事業



参考資料

■ 連結

営業利益変動要因(対前年)【2Q:6ヶ月・業績予想:年間】

売上高・利益【2Q:3ヶ月】

地域別販売台数（二輪車）・地域別売上高【2Q:3ヶ月】

地域別売上高（マリン・特機）【2Q:3ヶ月】

米国主要商品 小売・卸状況【2Q:3ヶ月】

米国・欧州主要商品 在庫推移

アジア・中南米主要国の販売状況【2Q:3ヶ月】

インドネシア販売状況【2Q:6ヶ月】

為替の影響（対前年）【2Q:6ヶ月・業績予想:年間】

事業セグメント別売上高・営業利益【2Q:3ヶ月・6ヶ月・業績予想:年間】

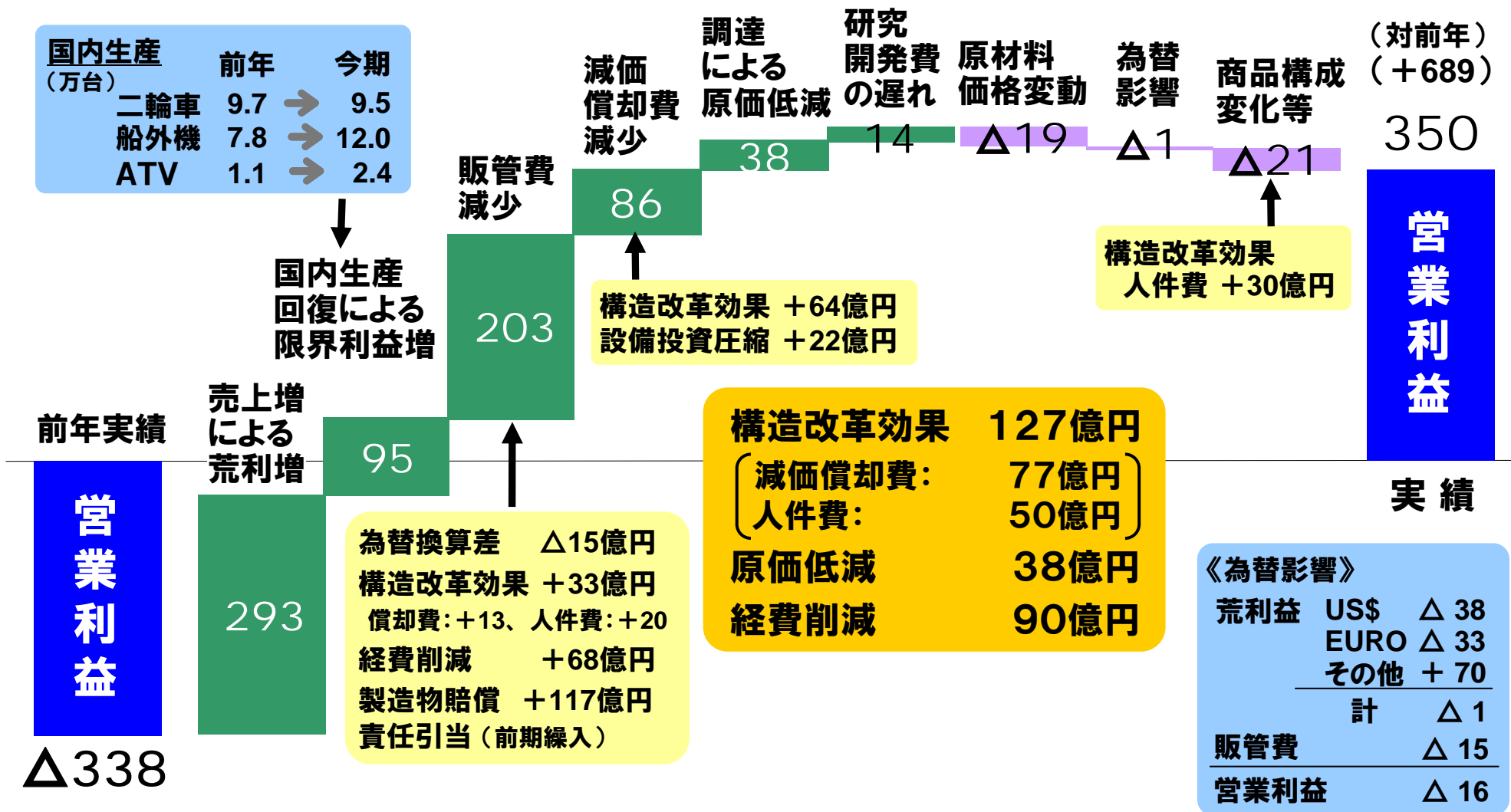
設備投資・減価償却費・有利子負債

■ 単独

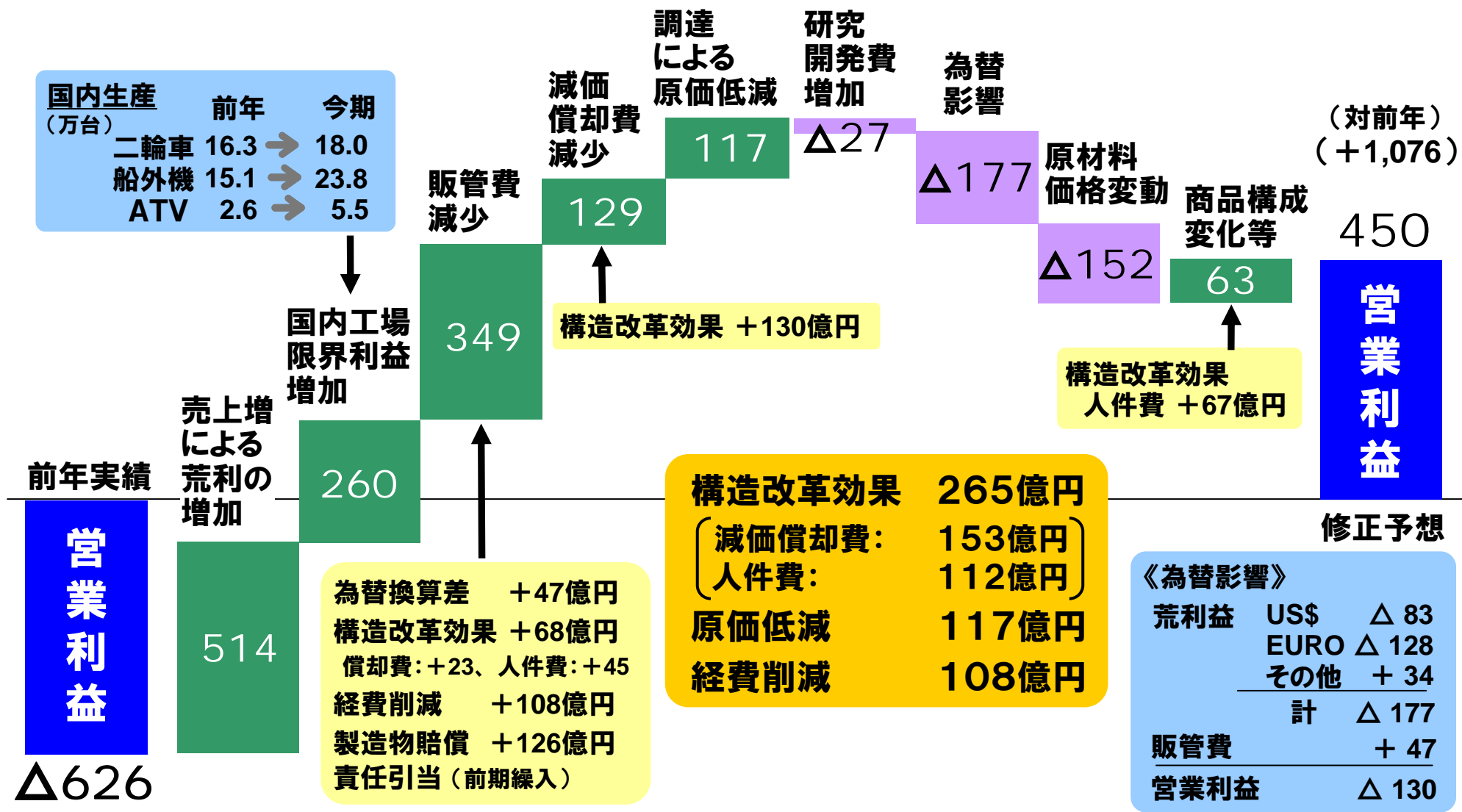
売上高・利益【2Q:6ヶ月】

売上高・出荷台数明細

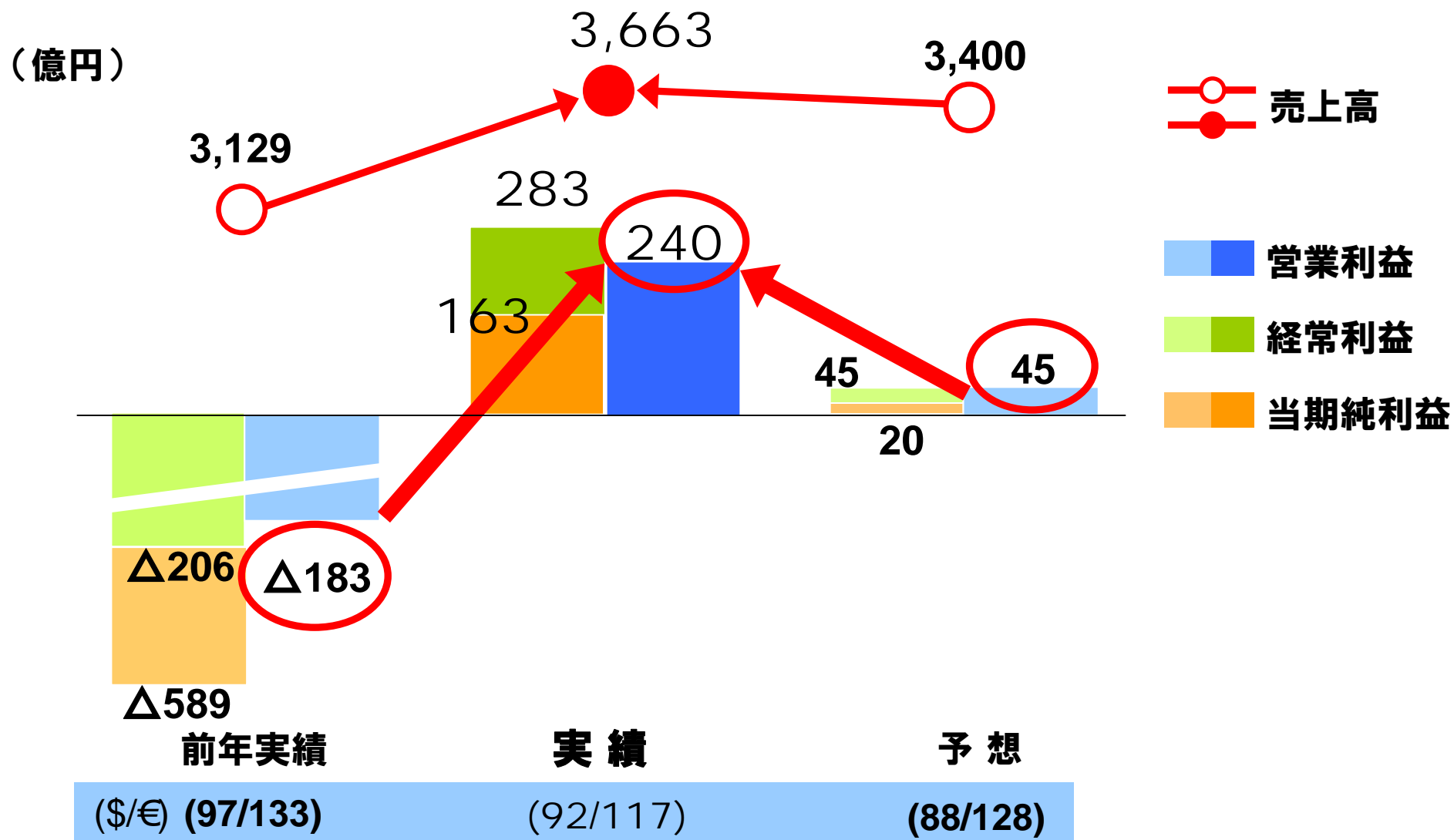
営業利益変化要因（対前年）【実績：2Q 6ヶ月】



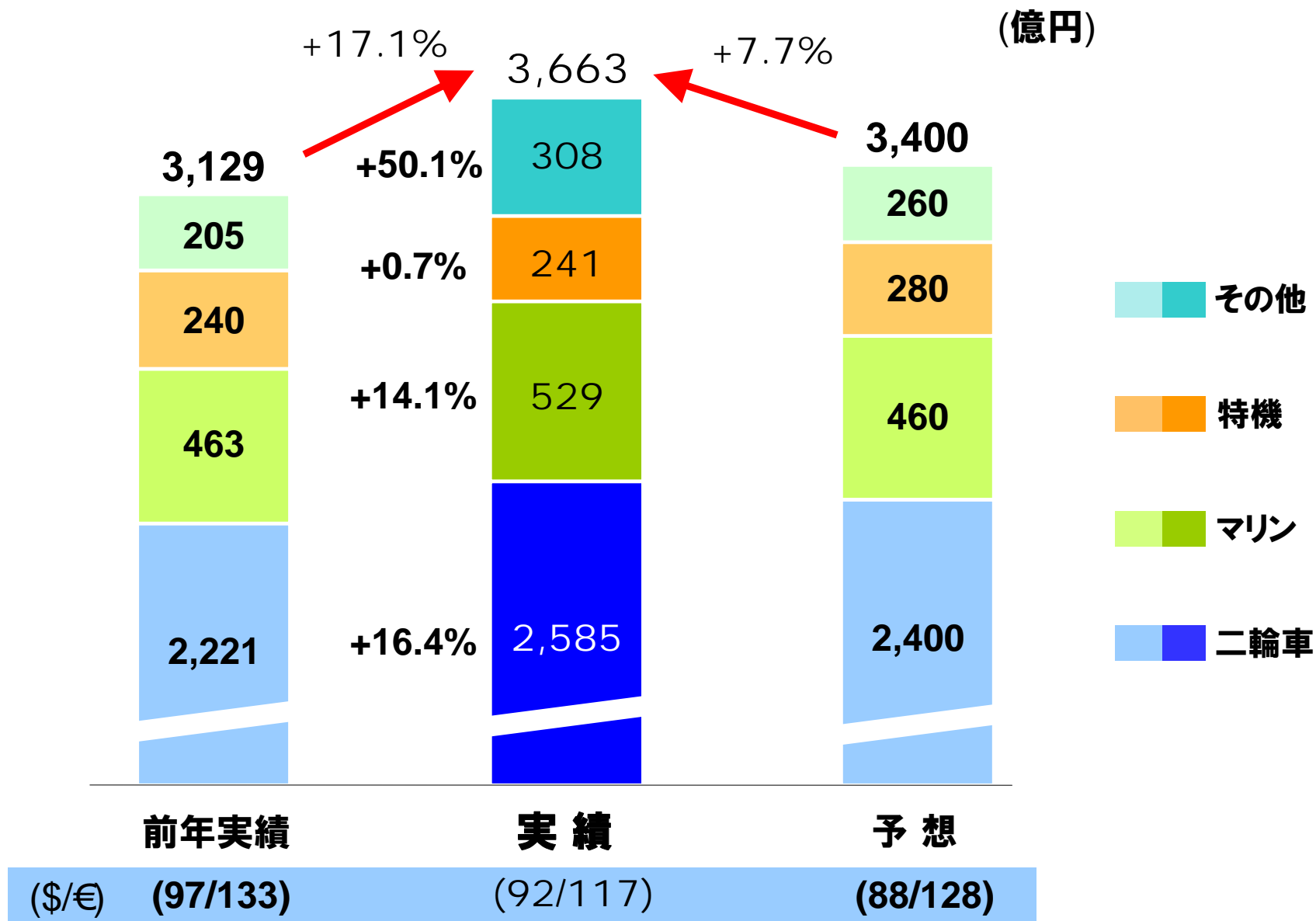
営業利益変化要因【業績予想：年間】



売上高・利益【実績:2Q 3ヶ月】



事業セグメント別売上高【実績:2Q 3ヶ月】

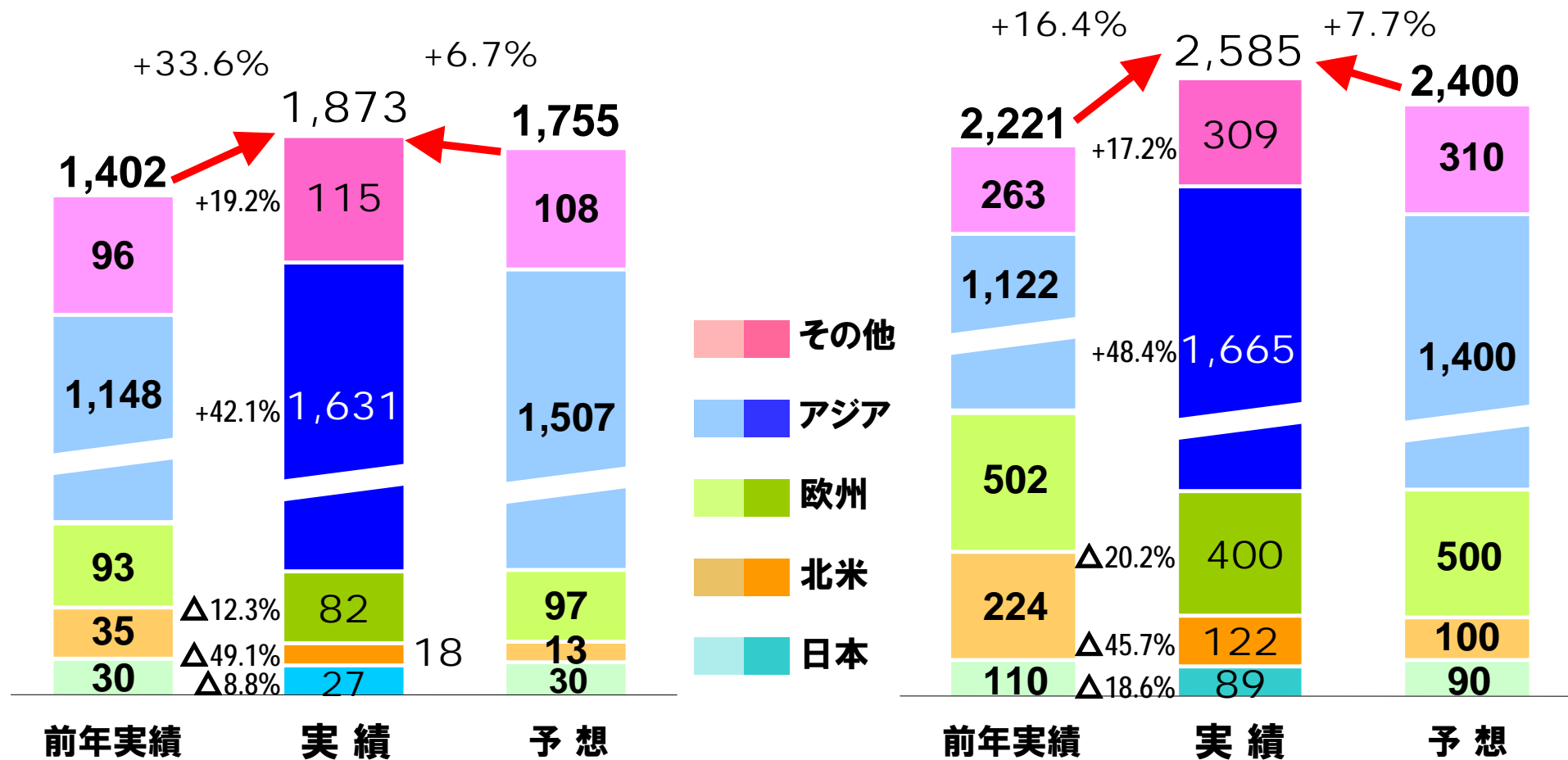


販売台数

(千台)

売上高

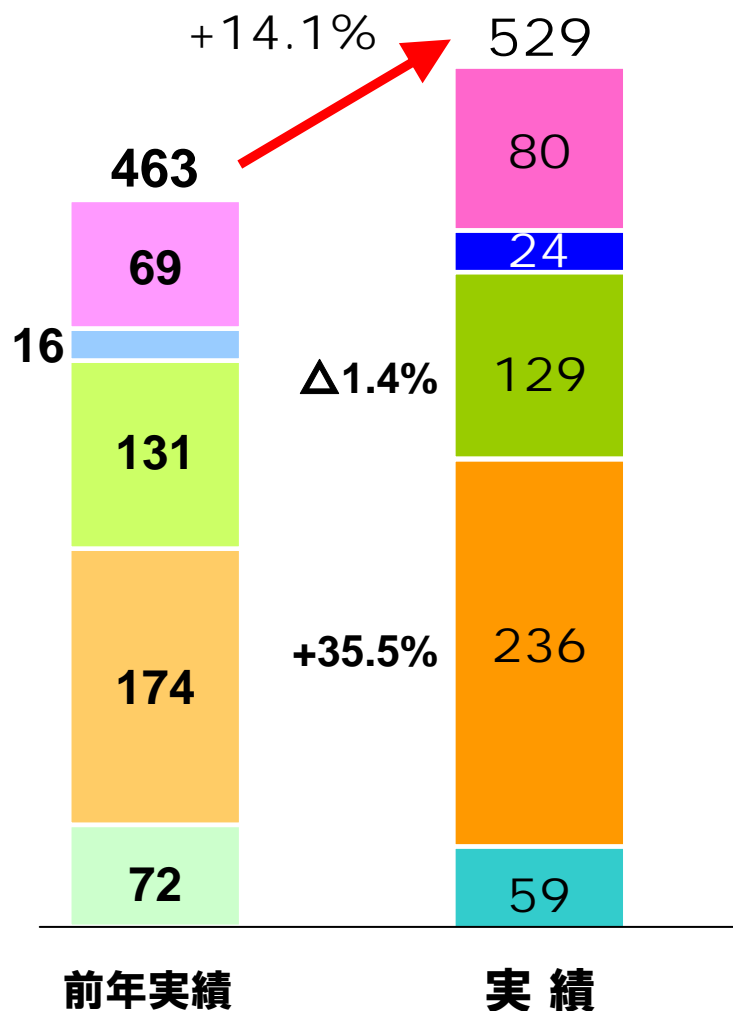
(億円)



売上高 <マリン・特機> 【実績:2Q 3ヶ月】

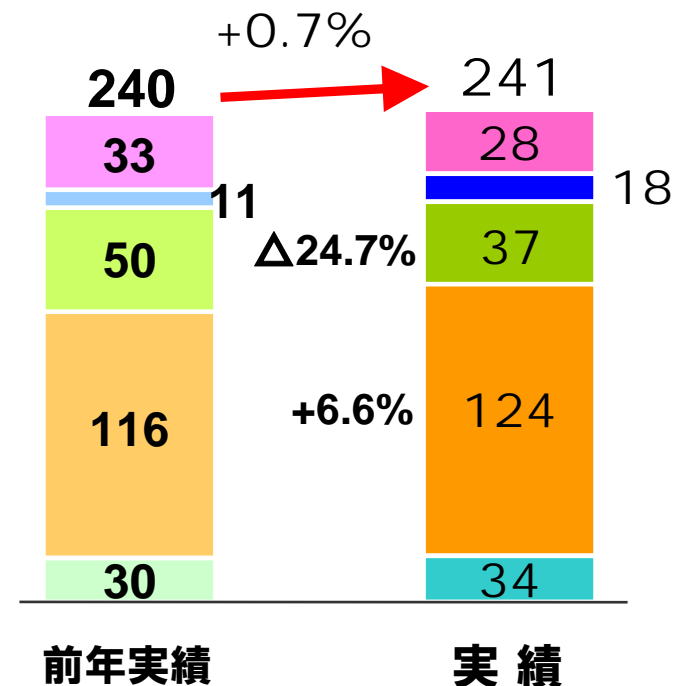


マリン

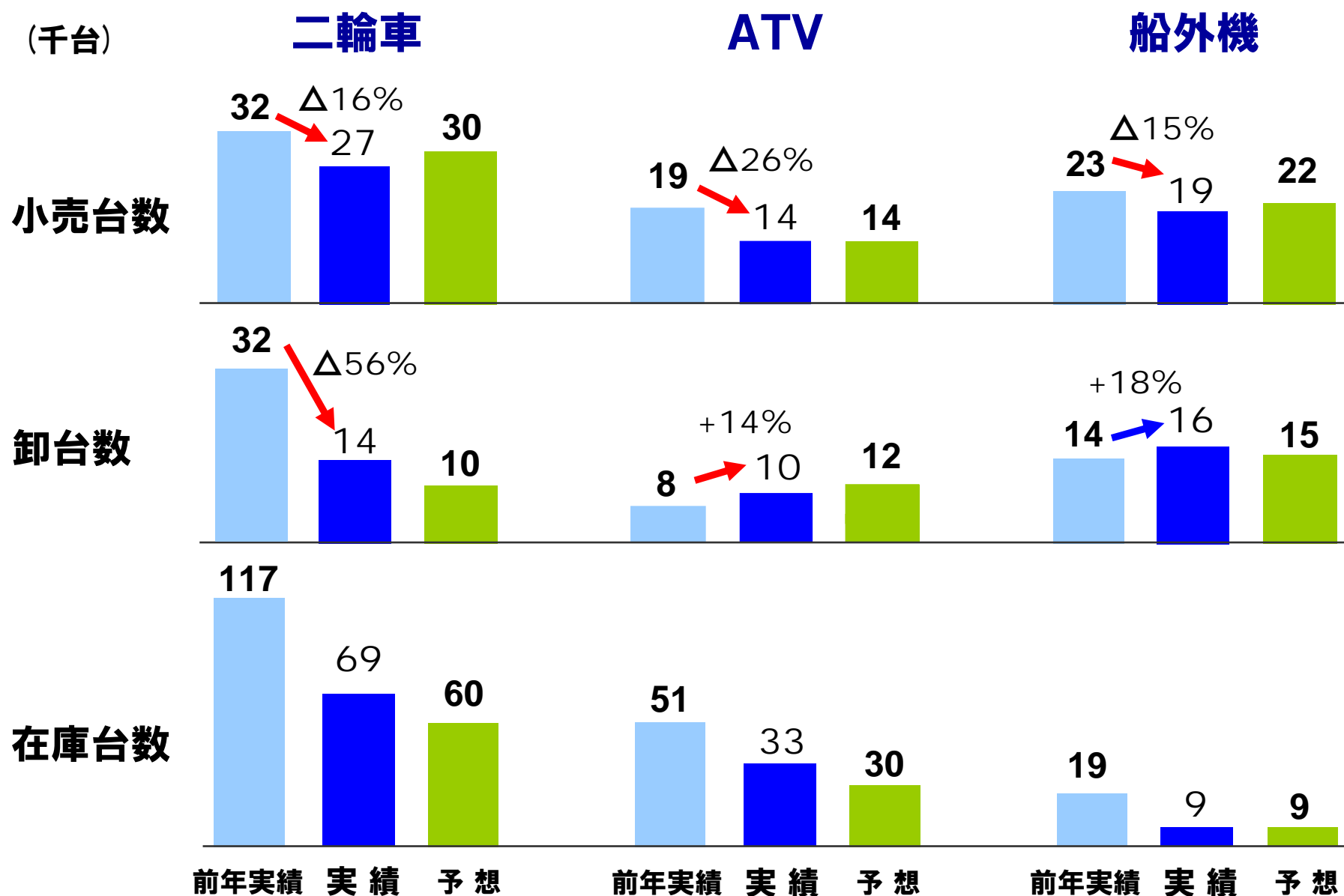


特機

(億円)

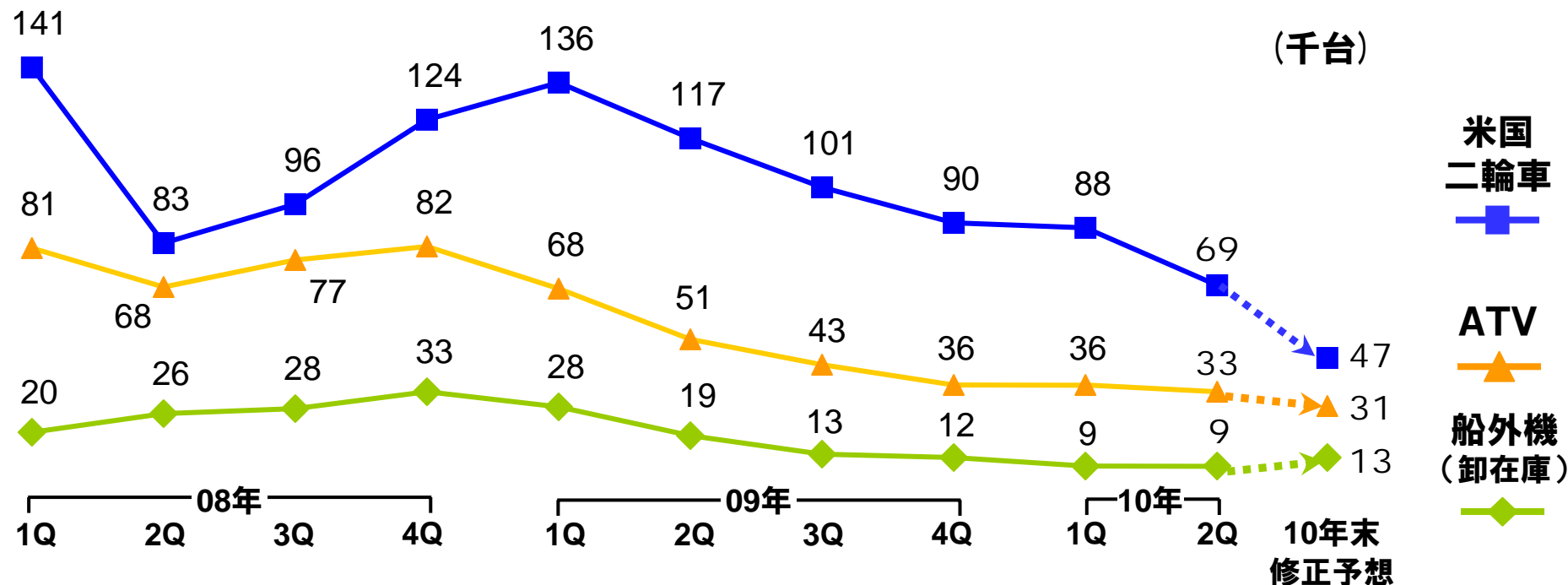


米国主要商品 小売・卸・在庫状況【実績:2Q 3ヶ月】

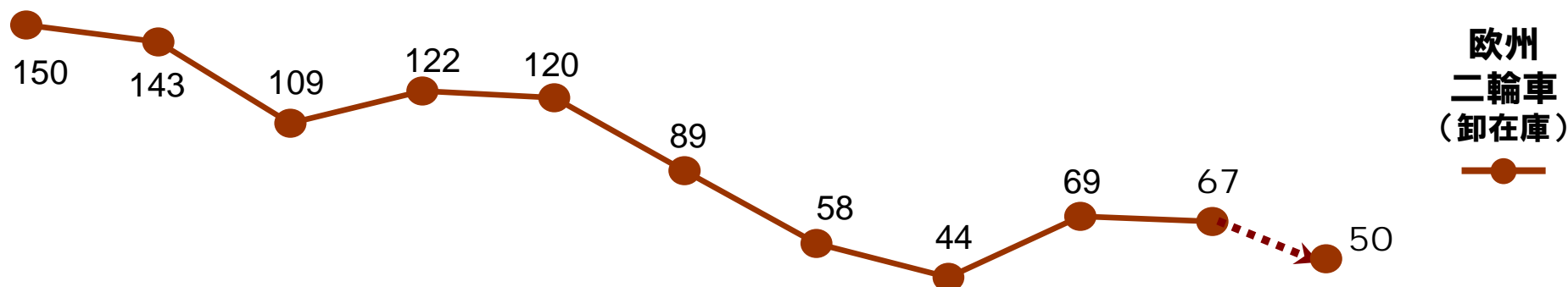


※ATV:四輪バギー 注)二輪車・ATV:流通在庫(卸+ディーラー)、船外機:卸在庫

米国主要商品



欧州二輪車

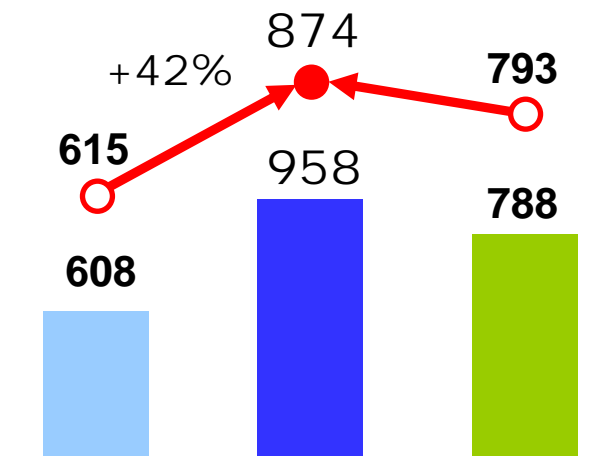


※ATV: 四輪バギー

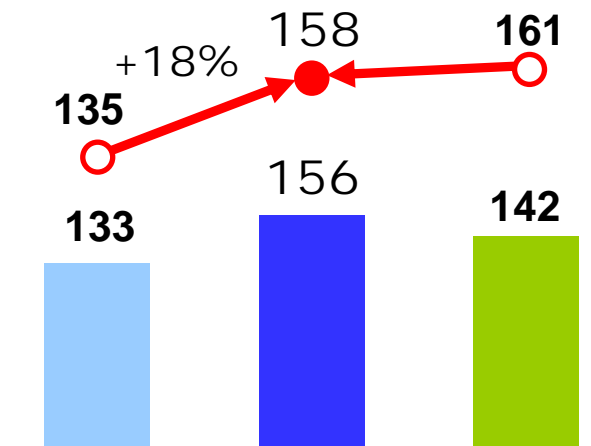
アジア・中南米主要国 販売状況【実績:2Q 3ヶ月】



インドネシア (YIMM)



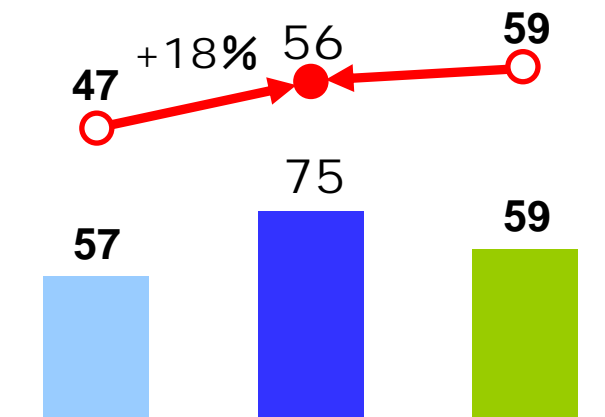
ベトナム (YMVN)



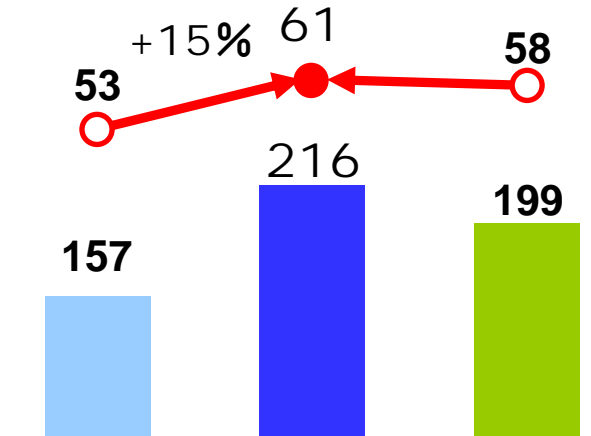
○ 売上台数 (千台)
● 売上台数 (千台)

■ 売上高 (億円)

インド (IYM)



ブラジル (YMDB)

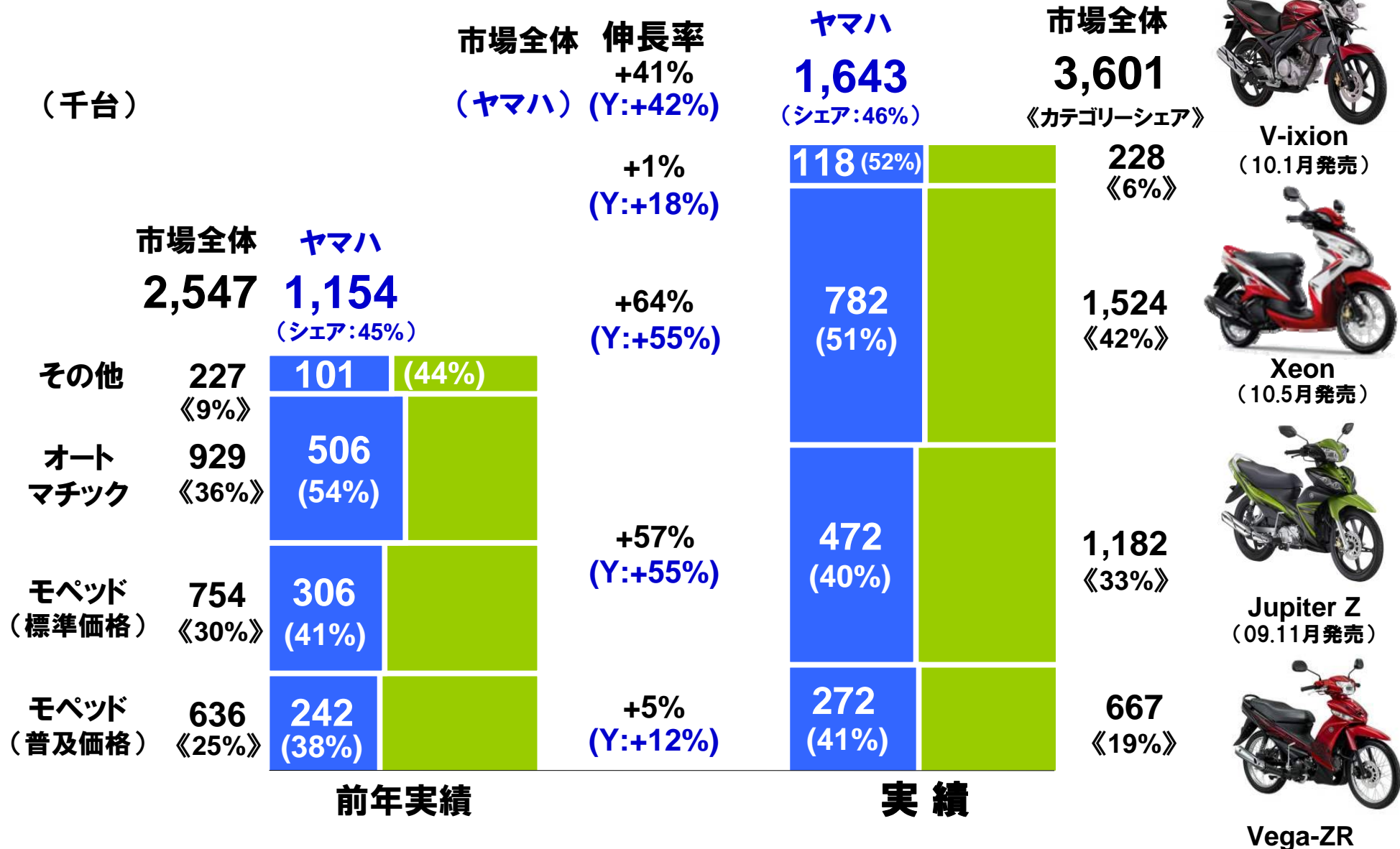


前年実績 実績 予想

前年実績 実績 予想

注) 売上台数:国内販売台数のみ。売上高:輸出売上含む

インドネシア 販売状況【実績:2Q 6ヶ月】



注) 市場全体: AISI公表卸台数、ヤマハ実績: 卸出荷台数

為替影響（対前年）【実績：2Q 6ヶ月・業績予想：年間】



(億円)	実績 2Q(6ヶ月)				修正予想 年間			
	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計
売上レート								
①売上レート差異(荒利益)	△36	△19	11	△44	△73	△84	6	△151
※売上・買取レート差異(営業外)	14	53	1	68	19	76	12	107
実質影響額(買取レート)	△22	34	12	25	△54	△8	18	△44
PL換算レート								
09年実績レート(円)	96	127			94	130		
10年実績レート(円)	91	121						
10年修正予想レート(円)					88	115		
②PL換算レート差異(荒利益)	△3	△14	59	42	△10	△45	28	△26
①+②荒利益への影響額合計	△38	△33	70	△1	△83	△128	34	△177
販管費の換算影響				△15				+47
営業利益への影響額				△16				△130
経常利益影響額				+52				△23
1円の変動が与える影響額	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> US\$ 9億円 EURO 4億円 </div>				<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> US\$ 14億円 EURO 6億円 </div>			

注) ①外貨建売上計上レートの前年同期差異による荒利益に与える影響額
 ②外貨建個別財務諸表を連結する時の円換算レートの前年同期差異による荒利益に与える影響額
 ※外貨建売上計上レートと買取レートの差額の前年同期差異による営業外に与える影響額

事業セグメント別売上高・営業利益【実績:2Q 3ヶ月・6ヶ月】



売上高 (億円)

	2Q(6ヶ月)					2Q(3ヶ月)	
	前年	予想	実績	前年比	予想比	前年	実績
二輪車	4,100	4,450	4,765	+16.2%	+7.1%	2,221	2,585
マリン	832	850	958	+15.1%	+12.7%	463	529
特機	475	470	444	△6.5%	△5.5%	240	241
その他	387	480	595	+53.8%	+23.9%	205	308
合計	5,794	6,250	6,762	+16.7%	+8.2%	3,129	3,663

営業利益 (億円)

二輪車	△20	115	260	—	+126.4%	△37	142
マリン	△98	△25	42	—	—	△56	30
特機	△201	△90	△42	—	—	△79	10
その他	△20	20	90	—	+349.1%	△11	58
合計	△338	20	350	—	—	△183	240

営業利益率 (%)

二輪車	△0.5%	2.6%	5.5%	+6.0%	+2.9%	△1.7%	5.5%
マリン	△11.8%	△2.9%	4.3%	+16.1%	+7.3%	△12.0%	5.6%
特機	△42.2%	△19.1%	△9.4%	+32.9%	+9.8%	△33.0%	4.2%
その他	△5.1%	4.2%	15.1%	+20.2%	+10.9%	△5.4%	18.7%
合計	△5.8%	0.3%	5.2%	+11.0%	+4.9%	△5.8%	6.5%

(参考)二輪車+ATV (億円)

売上高	4,325	4,690	4,969	+14.9%	+5.9%	2,339	2,699
営業利益	△231	15	213	—	—	△127	140
営業利益率	△5.3%	0.3%	4.3%	+9.6%	+4.0%	△5.4%	5.2%

※ATV: 四輪バギー

事業セグメント別売上高・営業利益【業績予想：年間】



売上高 (億円)

	年間				
	前年	前回予想	修正予想	前年比	前回予想比
二輪車	8,171	8,800	9,100	+11.4%	+3.4%
マリン	1,501	1,650	1,750	+16.6%	+6.0%
特機	1,006	1,100	1,000	△0.6%	△9.1%
その他	859	950	1,150	+33.9%	+21.0%
合計	11,536	12,500	13,000	+12.7%	+4.0%

営業利益 (億円)

二輪車	△42	270	420	—	+55.5%
マリン	△243	△45	20	—	—
特機	△338	△185	△140	—	—
その他	△4	60	150	—	+150.2%
合計	△626	100	450	—	+350.3%

営業利益率 (%)

二輪車	△0.5%	3.1%	4.6%	+5.1%	+1.5%
マリン	△16.2%	△2.7%	1.2%	+17.3%	+3.9%
特機	△33.6%	△16.8%	△14.0%	+19.6%	+2.8%
その他	△0.4%	6.3%	13.1%	+13.5%	+6.7%
合計	△5.4%	0.8%	3.5%	+8.9%	+2.7%

(参考)二輪車+ATV (億円)

売上高	8,628	9,320	9,550	+10.7%	+2.5%
営業利益	△374	70	280	—	+299.8%
営業利益率	△4.3%	0.8%	2.9%	+7.3%	+2.2%

※ATV: 四輪バギー

設備投資・減価償却費・有利子負債



設備投資・減価償却費 (億円)

	前年 (6ヶ月)	実績 (6ヶ月)	前年実績 (年間)	前回予想 (年間)	修正予想 (年間)
連結					
設備投資	267	135	460	390	375
減価償却費	280	186	537	430	405
単独					
設備投資	44	21	95	84	67
減価償却費	132	50	229	140	113

有利子負債 (億円)

	09年6月末 実績	09年12月末 実績	10年6月末 実績
ヤマハ発動機	2,352	2,153	1,917
米国	1,392	968	631
欧州	573	129	216
その他	672	750	600
GROSS 有利子負債 (うち販売金融分)	4,990 (1,579)	3,999 (1,336)	3,364 (1,108)
NET 有利子負債	3,257	2,626	1,113

ヤマハ発動機 単独業績(1)【実績:2Q 6ヶ月】



売上・利益明細 (億円)

	08年上期	09年上期	10年上期
売上高	3,720	2,206	2,406
営業利益	△83	△274	△49
経常利益	76	△221	101
当期純利益	70	△388	72

商品別売上高 (億円)

	08年上期	09年上期	10年上期
二輪車	1,602	1,203	1,089
マリン	965	520	670
特機	592	173	193
自動車エンジン	221	97	170
IM	154	55	143
その他	185	158	141
合計	3,720	2,206	2,406

国内・輸出売上高 (億円)

	08年上期	09年上期	10年上期
日本	707	495	547
北米	1,094	540	484
欧州	921	532	617
アジア	431	303	390
中南米	301	178	199
その他	266	158	168
合計	3,720	2,206	2,406
輸出比率	81.0%	77.6%	77.3%

二輪車売上高明細 (億円)

	08年上期	09年上期	10年上期
日本完成車	126	136	85
日本部品	35	35	35
輸出完成車	1,124	767	667
KDセット	239	200	225
輸出部品	77	65	77
合計	1,602	1,203	1,089

KD:現地組立て

ヤマハ発動機 単独業績(2)【実績:2Q 6ヶ月】



二輪車 排気量別出荷台数 (千台)

	08年上期	09年上期	10年上期
原付1種	47	56	32
原付2種	11	6	9
軽二輪	6	6	4
自動二輪	7	5	2
合計	70	73	48

二輪車 地域別出荷台数 (千台)

	08年上期	09年上期	10年上期
北米	72	54	22
中南米	43	15	34
欧州	97	56	73
アジア	10	7	5
その他	25	18	21
合計	247	152	154

二輪車KDセット 地域別出荷台数 (千台)

	08年上期	09年上期	10年上期
中南米	177	77	126
欧州	126	62	83
アジア	2,089	1,598	2,634
合計	2,391	1,737	2,842

マリン 商品別売上高 (億円)

	08年上期	09年上期	10年上期
船外機	609	251	450
舟艇	40	24	27
ウォーター ビークル	192	141	80
プール	20	22	24
その他マリン	105	82	89
合計	965	520	670

※ウォータービークル:水上オートバイ

特機 商品別売上高 (億円)

	08年上期	09年上期	10年上期
ATV	430	127	160
スノーモビル	56	16	22
ゴルフカー	72	0	0
その他特機	34	30	10
合計	592	173	193

※ATV:四輪バギー

【ご案内】

当社ウェブサイトのIR情報も是非ご覧下さい。

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://www.yamaha-motor.co.jp>

ヤマハ発動機ウェブサイト <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/>
(英語版)

IR情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/>

決算説明会資料 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/explanation/>
ファクトブックやアニュアルレポート <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/material/>
個人投資家向け情報 <http://www.yamaha-motor.co.jp/profile/ir/individual/>

IR情報 英語版 <http://www.yamaha-motor.co.jp/global/ir/>